

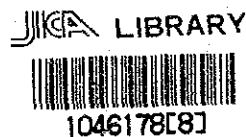
フィリピン国家族計画プロジェクト 巡回指導調査団報告書

昭和58年12月

国際協力事業団
Japan International Cooperation Agency
(JICA)

医	●
JR	
84-01	

フィリピン国家族計画プロジェクト
巡回指導調査団報告書



昭和58年12月

国際協力事業団

Japan International Cooperation Agency
(JICA)

国際協力事業団

受入 月日 '84. 4. 20	118
登録No. 10213	98.2
	MCS

は じ め に

わが国のフィリピンに対する家族計画協力は昭和 56 年以降 2 モデル地区を中心に家族計画と母子保健を統合したプロジェクトを実施している。

フィリピン政府はモデル地区での成果を評価し、その成果を他地域へも波及させるため、全国規模の 9 地区を新に選定し、プロジェクトの対象にするよう日本に要請してきた。

当事業団は本案件の取扱い、およびプロジェクト全体の指導のため、昭和 58 年 10 月に巡回指導調査団を派遣した。

本報告書は調査団の調査・協議結果を取りまとめたものである。

ここに本プロジェクトの巡回指導にあられた団長をはじめ団員の方々、ならびに本件チーム派遣にご協力いただいた関係機関に深甚なる謝意を表するとともに、今後とも一層のご協力をお願いする次第である。

昭和 59 年 1 月

国際協力事業団

理事 長谷川 正 男

目 次

はじめに

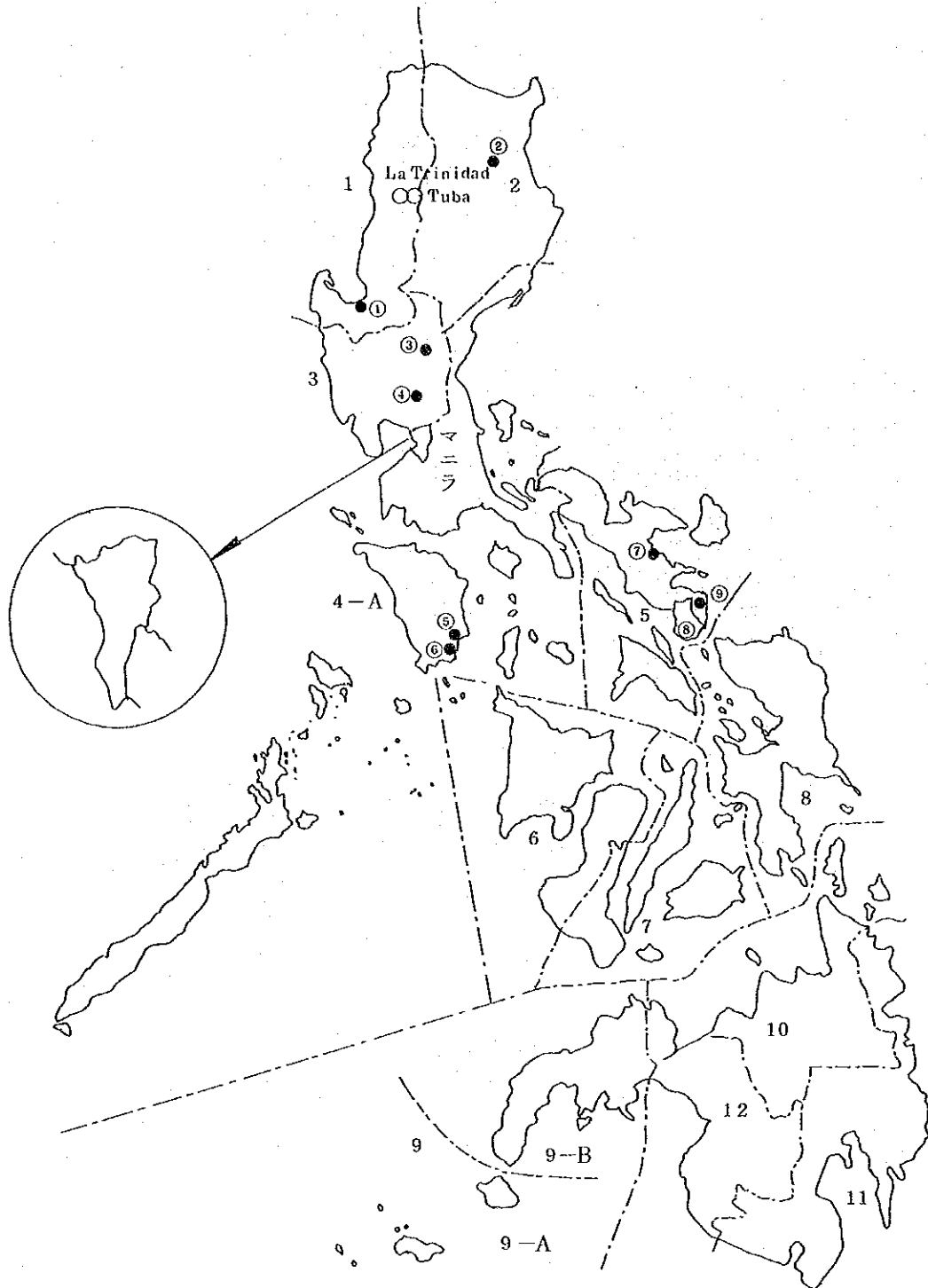
モデル・パイロット地区の所在地図

I 調査団の構成	1
II 調査日程	1
III 調査団派遣の目的と調査内容	4
IV 調査の結論	6
V 本プロジェクトにかかわる資料	13
1. フィリピンの地方行政制度	13
2. POPCOM	14
3. パイロット地区確定の手順	18
4. ミニッツ署名	35
5. パイロット地区に関する資料	39
(1) Dagupan 市	40
(2) Tuguegarao 町	50
(3) Cabanatuan 市	54
(4) Concepcion 町	59
(5) Roxas 町	62
(6) Mansalay 町	79
(7) Tiwi 町	97
(8) Sorsogon 町	105
(9) Gubat 町	110

プロジェクト・サイト

○ モデル地区

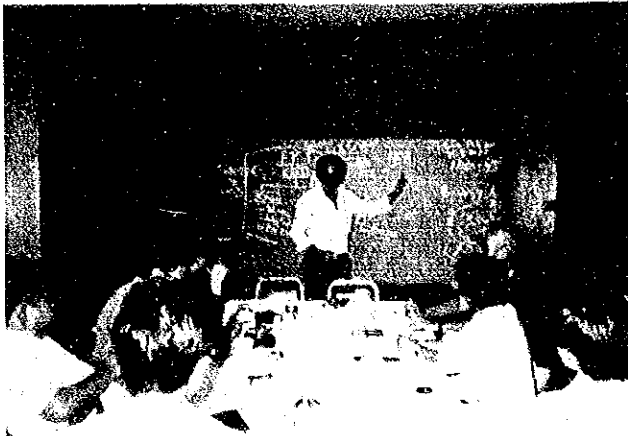
● パイロット地区



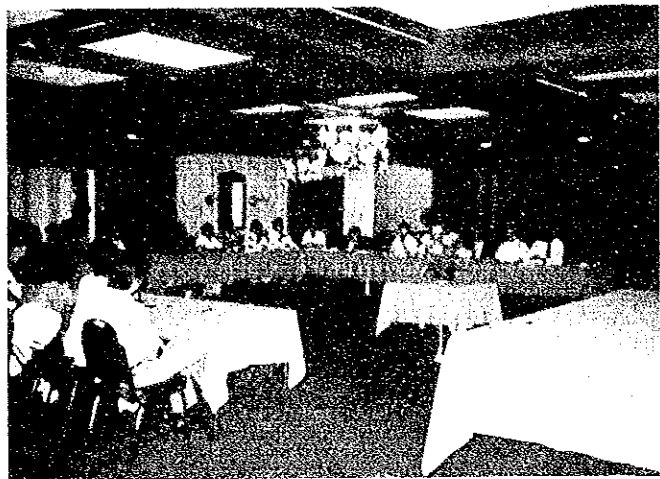


10月10日調査団は、Benguet 県 Paguis バランガイの小学校におけるBSPO ボランティア卒業式(写真③)に列席し、この式上、平山団長とPOPCOMのキャリア次長により、ミニッツ署名が行なわれた。(写真①, ②)

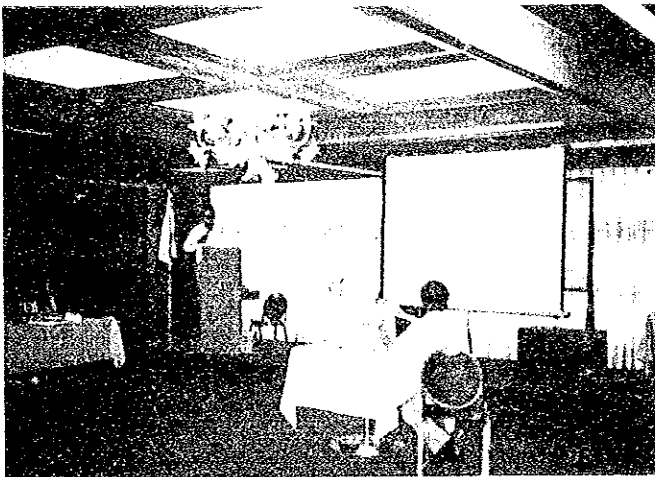
④



⑤



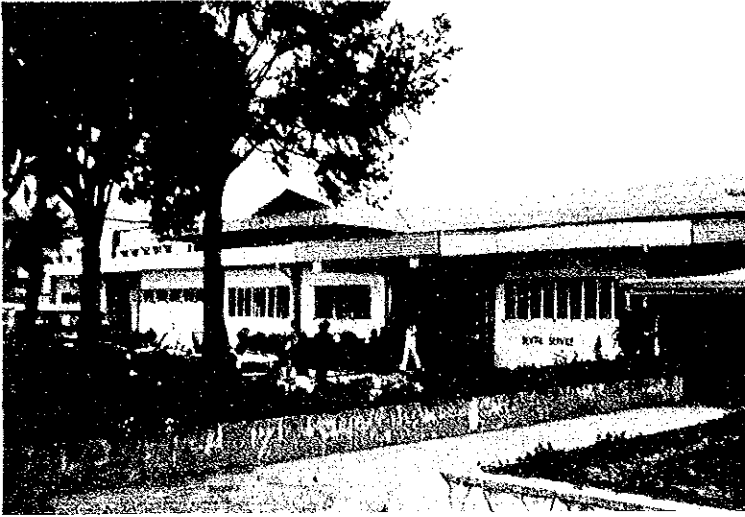
⑥



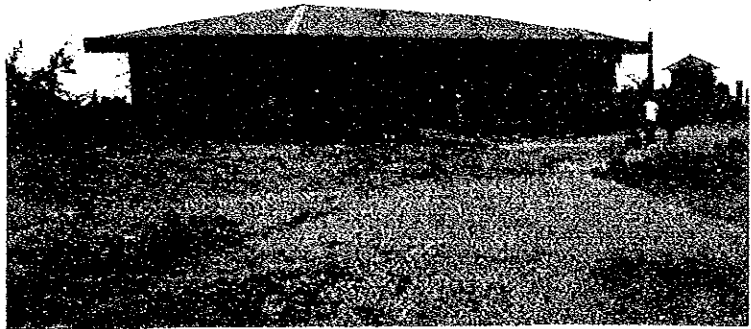
(写真④) 10月7日, POPCOMセントラルオフィスにおける会議風景

(写真⑤, ⑥) 10月9日, Benguet 県における『家族計画/母子保健ルソン会議』開催
(於 ネバダホテル)

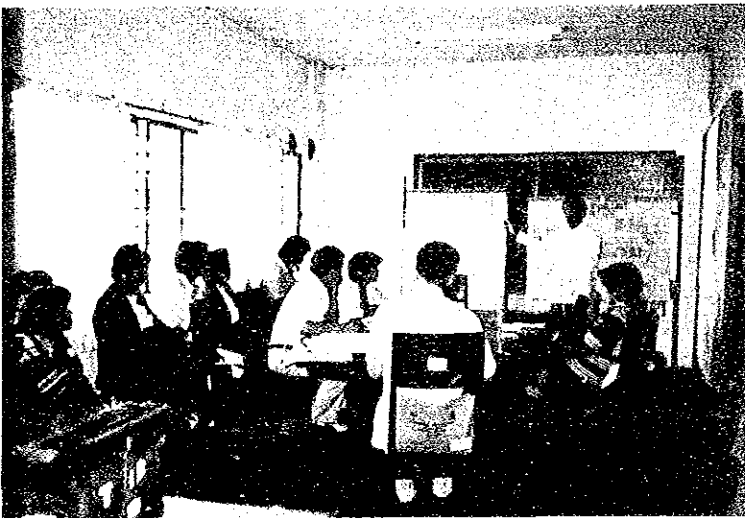
⑦



⑧



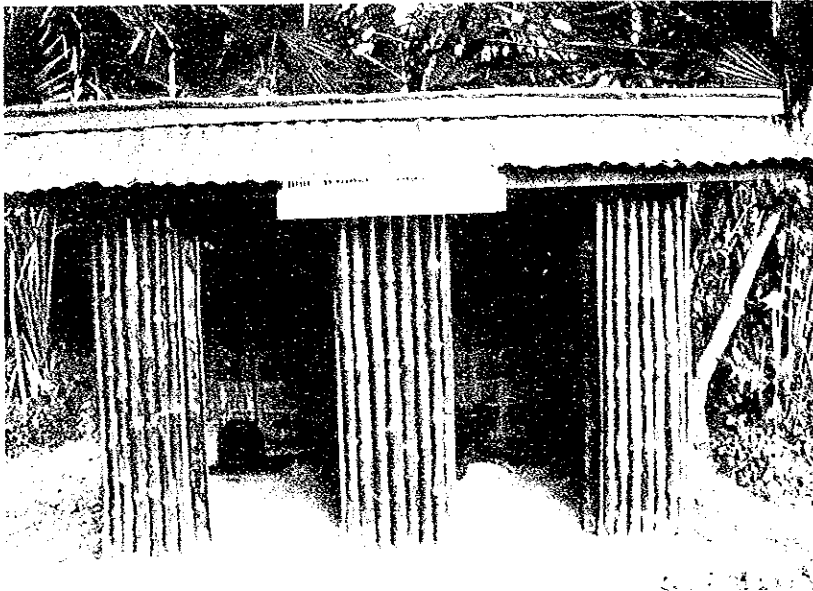
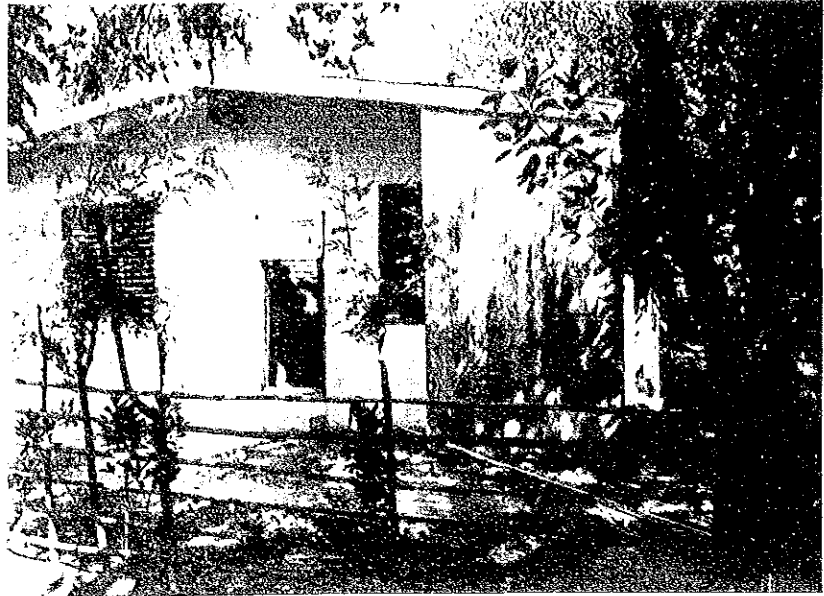
⑨



(写真⑦) Benguet 県 La Trinidad 町にあるゼネラルホスピタル

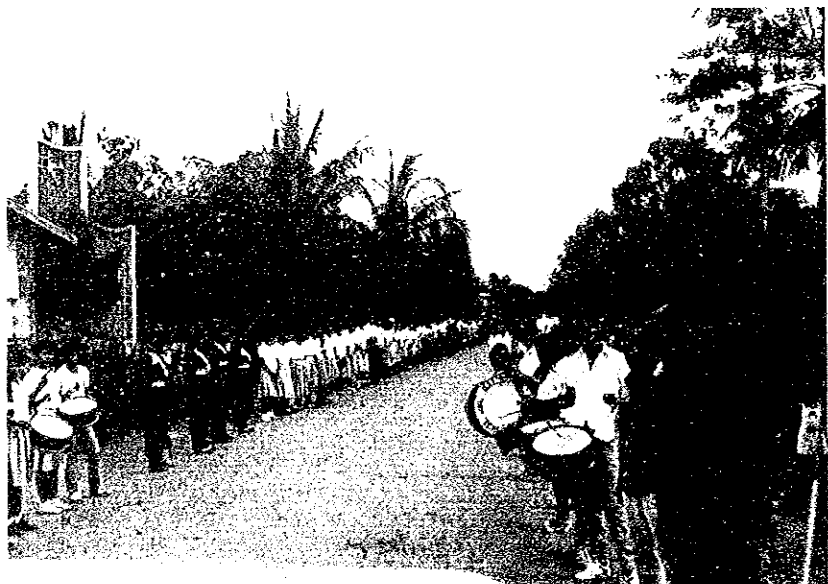
(写真⑧, ⑨) Benguet 県 Tuba 町農村保健所及び医師による保健事情等の説明風景

⑩
Orient Mindro 県
Roxas 町 Cantil バ
ランガイの農村保
健所



⑪
Orient Mindro 県
Mansalay 町
Ivasig バランガイ
に建設された
モデル・トイレ

⑫
Orient Mindro 県
Mansalay 町
Bulgo バランガイ
における中学生に
よる調査団歓迎



I 調査団の構成

- 団 長 平山宗宏（総括・母子保健）
 東京大学医学部保健学科教授
- 団 員 笹野暉樹（協力計画）
 JICA医療協力部医療協力特別業務室長
- 〃 関修一郎（地域保健）
 厚生省児童家庭局母子衛生課課長補佐
- 〃 塩飽邦憲（寄生虫対策）
 愛知医科大学寄生虫学教室講師
- 〃 石井羊次郎（業務調整）
 JICA医療協力部管理課職員

II 調査日課

月日	曜日	内 容
9. 29	木	笹野団員のみ 東京発 10:15 PR431 Manila 着 13:30 母子保健担当山下市子専門家が同便にて赴任 JICA事務所にて打合わせ（高原一等書記官，JICA関係職員）
9. 30	金	Manila 発 9:30 PR 便 Legaspi 着 10:30 (Manila 東南 350km) 同行 POPCOM の JICA プロジェクト・マネージャー Mr. Maulion, 山下・鈴木両専門家 パイロット地区予定の Tiwi 町訪問（Legaspi 北方 45km） JICA プロジェクト説明会出席 保健所，小学校視察 Cale バランガイ公会堂でのエコー・セミナーに出席 Legaspi 宿泊
10. 1	土	パイロット地区予定の Sorsogon 町訪問（Legaspi 南方 55km） Capuri 及び Ticol バランガイの保健・衛生状況視察 Sorsogon 町役場において保健・衛生事情聴取 Buhatan バランガイの育児所，家内工業所視察

月日	曜日	内 容
		パイロット地区予定のGubat 町訪問 (Sorsogon 南方 19km) 保健所, 町立住宅区視察 Gubat 町役場において保健・衛生事情聴取 Gubat 宿泊
10. 2	日	Gubat 町近郊バラングイの幼稚園視察, Sorsogon 県知事表敬, 知事公邸にて昼食会 在 Legaspi の POPCOM Regional office 訪問 Legaspi 発 18:00 PR 便 Manila 着 19:00
10. 3	月	Manila 発 5:00 POPCOM ジープ 同行 Mr. Maulion, 山下, 鈴木 専門家 Mindro 島パイロット地区予定 Roxas 町着 15:30 (Manila 南方 250km) Roxas 町役場にて保健・衛生事情聴取 Roxas 宿泊
10. 4	火	Cantil 及び Libtong バランガイの保健所, 小学校, Roxas 町内の県立病院 を視察, パイロット地区予定 Mansalay 町着 15:00 (Roxas 南方 12km) Mansalay 町役場にて保健・衛生事情聴取 Cabalwa バランガイの小学校で小学生の駆虫状況視察 Mansalay 宿泊
10. 5	水	Balugo バランガイの保健所, 小・中学校視察 Manila 着 22:00
10. 6	木	関, 塩飽, 石井 団員 Manila 着 13:00 成田から PR431 便 平山 団長 Manila 着 15:00 シンガポールから飛来 JICA 事務所にて打合わせ (高原 一等書記官, JICA 関係職員)
10. 7	金	POPCOM Central Office で POPCOM 関係者と会議 Silva P. Montes 社会福祉事業省大臣, POPCOM 議長表敬
10. 8	土	調査団一行 5 名及び山下, 鈴木 専門家 Manila 発 9:40 PR 便 Baguio 着 10:40 Tuba 町役場にてプロジェクト進捗状況聴取, Tuba 保健所視察 La Trinidad 町役場にてプロジェクト関係者と協議 Benguet 病院及び La Trinidad 保健所視察 Benguet 宿泊

月日	曜日	内 容
10. 9	日	Benguet の Nevada ホテルのホールにモデル及びパイロット予定計 11 地区の市町長，関係地区の POPCOM 地域責任者，POPCOM 本部関係職員が集合，11 地区現況説明会が終日開催され，日本側一同も列席した。 Benguet 宿泊
10.10	月	Paguis バランガイの小学校における BSPO ボランティア卒業式に列席。 式上，平山団長と POPCOM の Callanta 次長によりミニッツ 署名が行われる。 Benguet 県知事招待の晩さん会 Benguet 宿泊
10.11	火	Benguet 発 9:00 POPCOM ジープで 2 班に別れる。 平山団長帰国 14:30 PR432 団員 4 名は途中パイロット地区の Dagupan 市及び Concepcion 町 を視察 Manila 着 21:00
10.12	水	POPCOM 本部及び JICA 事務所で調査結果の報告
10.13	木	Manila 発 2:30 PR432 成田着 19:30

Ⅲ 調査団派遣の目的と調査内容

フィリピンが家族計画を含む人口問題に本格的に取り組み始めたのは、1971年大統領令により大統領直属の人口委員会（Commission on Population=POPCOM）が設立されてからである。POPCOMは国家人口プログラムを立案し、家族計画の普及に着手した。1974年からの4ヶ年計画において広報活動の強化と農村部への家族計画普及活動を重視することとなり、わが国に対しては広報活動の強化の分野に関する協力を求めてきたものである。

JICAは1974年にPOPCOMとの間にR/Dを締結し、以来今日に至るまで家族計画技術協力を行ってきた。しかし、協力の内容が機材供与に偏重する傾向があり、また、受益対象が広範にわたるため効果のほどが明確でなく、この協力のあり方を問題とする意見も多くあった。

1981年7月のR/D署名の際、従来と異なる新形態による協力が合意された。

すなわち、マニラ北方250kmにあるBenguet県のTuba及びLa Trinidad両町をモデル地区に定め、家族計画・母子保健プロジェクトを実施することになった。

日本側は同年12月鈴木調整員を長期派遣し、プロジェクトの基礎固めのための協力を行うとともに中堅技術者養成対策費による研修を実施し、また、モデル地区関係者を研修員として日本に招へいし技術移転をはかるなど前向きに取り組んできた。

1982年末頃から、モデル地区を拡大すべきであるとの主張がおきてきた。その理由は

1. モデル地区のTuba及びLa Trinidad両町において、POPCOMは当プロジェクト実施のため各省出先機関を巻き込んでの組織化に初めて成功した。POPCOMはこの成功例を他地域にも波及させたい。
2. 供与機材の20%のみがモデル地区に配布されている。対象地区を拡大すれば、供与機材を直接当プロジェクトに関連させて活用することができるし、フォローアップも容易である。

などである。

この主張に対し、1983年2月に派遣されたエバリュエーション調査団は

1. 日本人専門家の派遣も未だない現状で、モデル地区の拡大は時期尚早である。
2. たとえ日本人専門家が派遣されても活動には物理的限界がある。

の見解を表明し、モデル地区の拡大は検討に値するものであるが、実行の前提として下記のことを考慮する必要があるとしている。

1. 新モデル地区はPOPCOMの組織以外の他の行政組織や民間組織の協力を得る体制にあること。
2. 日本人専門家が派遣された後、同質の拡大モデル地区をかかえるのではなく、現在の2モ

デル地区が本プロジェクトの核として機能し、専門家が常駐するなどの形で中心的役割をはたすことが望ましい。

以上の日本側意見をも参酌し、POPCOMは拡大モデル地区をパイロット地区の位置付けとし、地方行政組織と連繋をとりながら候補地の選定を始めた。そして、各候補地の選定基準を

1. 人口2乃至7万人
2. 日本の技術を容易に受入れられること
3. 保健関係の施設、人員を擁していること
4. プロジェクトに協力するリーダーがいること
5. 地方自治体がプロジェクトに協力すること
6. 地方自治体はPOPCOMに設置された本プロジェクト遂行のための政策立案を行う国家調整委員会(N.C.C.)の權威を認め、協力すること

に定め、最終的に9パイロット地区を選定し、日本側に対してもこれら9パイロット地区をR/Dの中を含めプロジェクトの対象とするよう要望してきた。

日本人専門家は82年末に赴任した鈴木調整員がPOPCOMの本プロジェクト関係者と共に基礎固めに心血を注いできた。フィリピン側の要請に応じ、長期専門家2名が赴任できることになった。寄生虫専門の海浪武志氏は83年8月に赴任し、母子保健専門の山下市子氏はチーム・リーダーをかねて83年9月末に本調査団と共に赴任した。

本巡回指導調査団の調査内容は次のとおりである。

1. POPCOMとの協議

- (1) Benguet 県モデル2地区におけるプロジェクトの進捗状況と今後の展望、特に日本人専門家の活動のあり方、カウンターパート問題など
- (2) パイロット地区新設問題につき実地調査、意見交換
合意事項につきミニッツ署名

2. Benguet 県での調査・協議事項

- (1) プロジェクトの進捗状況と今後の展望、山下、海浪両専門家の活動に関する検討及び助言

IV 調査の結論

1. パイロット地区新設について

候補 9 地区は 2 市と 7 町から成り、ルソン島全土とマニラ湾南方に所存するミンドロ島南部に散在する。

調査団は 9 地区のうち 7 地区を訪門し、地方自治体の長をはじめ各分野の人々と意見交換を行い、また多くのバラングイを訪門して地域住民と接する機会を持ち、保健所・学校などの施設を見学した。パイロット地区のうちルソン島のマニラ市以北に所在するものは人口も多く施設も整備されており、都市または都市近郊型地区の印象を受けた。

ルソン島南部及びミンドロ島のパイロット地区は、いずれも豊かな水田にかこまれ、或は海岸に位置する農漁村地帯である。インフラ整備は弱体で、殆どバラングイには電気、水道はなく、市街地においてすらこれらの設備に欠ける地区があった。しかし、全パイロット地区を通して、住民の表情は明るく、本プロジェクトについての関心も極めて高く、保健を通しての生活向上に積極的であることがうかがわれた。

これらパイロット地区が本プロジェクトの受入を決めたのは 83 年 6～8 月頃、つまり、ごく最近のことである。受入に至った事情は POPCOM による働きかけもあるが、単なる中央からの押しつけではなく、各パイロット地区とも受入の是非について十分に検討の上、バラングイ議会での受入決議、これを受けての市議会または町議会における受入決議といった合法的な手続を経て、受入決定を行っている。

プロジェクト受入決定と同時に日本供与の 16 ミリ映写機、O・H・P、保健衛生関係映画フィルム、寄生虫駆虫薬といった機材類、更に交通の便の悪い地域については車輛が POPCOM から県知事經由市町長の手にわたり、住民にとってプロジェクトの存在を身体で認識するという結果になった。

POPCOM は県知事との間に “Memorandum of Agreement” を結んで機材を渡し、県知事は市町議会の決議 (Resolution) に従って機材を地方自治体に渡すといった手順をふんでいる。この一連の手続の中で調査団が最も評価したのは、Memorandum の一部として詳細なる機材リストが添付されていること、及び車輛および機材の適正なる使用と維持・管理についての責任の所在が明示されている点である。しかしいくら責任体制が確立されたといっても、それは書面上のことであり、実行できるか否かは地方自治体責任者の腕一本にかかっていると言っても過言ではない。この点、調査団が接することのできた mayor (市・町長) はいずれも行政手腕のすぐれた素晴らしい人達であり深い信頼感を持つことができた。

本プロジェクト遂行のため県レベルからバラングイに至るまで委員会が組織され地方自治体及び POPCOM の責任者、関係者のみならず教育文化スポーツ省、農業省、社会福祉事業

省、保健省などの地域事務所の責任者もこれに参加している。縦割り行政の強いフィリピンにおいて、このプロジェクトに関しては政府の関係機関が大同団結の姿勢を示していることは、プロジェクトがフィリピン国民にとって有益であるとの評価を受けている証拠と言えよう。

さて、各パイロット市町はプロジェクト受入決定とともに家族計画、母子保健、寄生虫対策、栄養問題、環境衛生の各分野について行動計画を立てた。パイロット市町はプロジェクト推進のためローカル・コスト負担（プロジェクトのオリエンテーション、地域における研修、受入機材の維持・管理費）として年間予算の5～10%程度を計上し、行動計画の実現に取り組んでいる。

寄生虫対策についてはバランガイ巡回映画会で知識の向上をはかり、学童を主な対象として駆虫薬を投下して成功をおさめつつある。環境衛生に関しては一部のパイロット地区でトイレの普及と改善に力を入れているのが顕著であった。

以上の如くパイロット9地区におけるプロジェクト活動はすでに開始されており、83年2月派遣のエバリュエーション調査団が勧告したPOPCOMと地域行政組織が一体となつてのプロジェクトであることも判明した。このプロジェクトは単なる外国からの援助という理解ではなく、地方自治体自身の家族計画事業であり、母子保健事業であり、ひいては社会開発事業の一環であるとの位置付けにおける活動であり、最も好ましい形態であると思われる。

10月10日La Trinidadにおいて調査団の平山団長とPOPCOMのCallanta 事務局次長との間にミニッツが署名された。ミニッツの中でパイロット9地区の市町名が明示され、モデル地区をプロジェクトの核にしてパイロット地区に波及する日本の協力が約束された。

2. プロジェクトの進捗状況と問題点

マニラのPOPCOM本部、Benguet 県のTuba及びLa Trinidad 両モデル町においてプロジェクトの進捗状況について説明を受けた。また、La Trinidad において開催されたBarangay Health Worker(地区保健推進員、地区内の婦人を1区当たり20～30人づつ数日間の講習会により教育するシステム。講習会を受けると、終了証書が与えられ、地区内で無給のボランティア活動をする仕組みで、順次全婦人にひろげてゆく予定)の終了式およびDay Care Workerの任命式の行われる式に列席し、住民教育の実情を知ることができた。更に両モデル町の病院、保健所などを見学し関係者の話しを聞くことができた。

POPCOMからはプロジェクトのこれまでの経緯、現在の進行状況につき説明があった。とくに母子保健・寄生虫対策を家族計画と組合わせた考え方、これをすすめる上でのシステムについて熱意ある説明が述べられた。この考え方は日本側より示唆してきたものであるが、これを完全に自分のものとして体系づけており、この理論が末端の指導者にまで滲透すれば現場での実効が十分に期待されよう。

モデル地区での調査では前回のエバリュエーション調査時にくらべてさらに進歩していることが判明した。

出生率、乳児死亡率、死亡率、死亡原因、受診者病名分類、家族計画受容率（Prevalence rate＝指導をうけた人数／出産年令婦人人口）、飲料水の状況（水道、井戸、泉等の別）、便所の状況等についての調査、統計はきわめて整理されていて見事である。またFP/MCHの本事業についての熱意はすばらしいものであることも評価される。

今後の母子保健・家族計画に関する問題点を、調査と回答を要望する形式で記述すると次のとおりである。

家族計画をめぐって：

- (1) 地域（市町）によって受入れられている避妊の方法別の率がちがっているがなぜだろうか。背景を知りたい。コンドームの利用が予想以上に多い地域があるが、日本製品の評判がよいのだろうか。
- (2) 避妊方法別の失敗率の実態を知りたい。日本でのデータはあるが、フィリピンでのデータが今後の指導上不可欠である。失敗の少ない方法をなるべくえらんでゆく必要がある。
- (3) 上述の理由で、手術からリズム法までの効果の異なる方法をすべて合計した家族計画受容率 prevalence rate は、住民の意識向上の目的を別にすれば、問題がある。各方法別の rate を出すのも評価上役立つかも知れない。

保健指標をめぐって：

- (1) 出生届は正確に行われているだろうか。日本でも出生直後の死亡が死産として届出られることがある。日本の出生届が出生後7日以内であるのに対しフィリピンは1か月とのものであるがこの間の新生児死亡がかくれてしまう可能性はどの位あるか。これは出生率と乳児死亡率に影響がある。

一方、病院内出産が増加するとこのかくれた死亡が減るので見かけ上の乳児死亡率が上り、出生率も上ってくる。この統計上の問題は日本では沖縄県で10年前に経験して

いる。

- (2) 乳児健診の受診率はどの位か。予防接種実施率と同じなのか。これらの率を計算するときの対象人数はどのようにして把握され、通知がされているのだろうか。この2つの率は、母子保健サービス実行の指標として使える。加えてワクチンの効果を確実にするために、保健所までのワクチン輸送方法、保健所での保管状況、接種会場までの輸送状況を調べておいてほしい。とくにポリオ生ワクチンについて重要である。(保健所では冷蔵庫保管で問題なさそうだが停電はどうか)
- (3) 妊婦死亡率は低い、他の死亡の中にまぎれていることはないか。妊婦中毒症は少ないのだろうか。
- (4) 心身障害児 (handicapped children とくに cerebral palsy) はどの位いるだろうか。その原因には出生時の異常 (仮死、未熟児、重症黄疸等) が多いので、病院内分娩が増し、病院の新生児室がよくなれば心身障害児も減ると思われる。
- (5) 子どもが病気になったとき病院をどの位利用しているだろうか。診療はどのような時に必要かを保健教育の中で指導することによって受療率は上るだろうか。またその結果死亡率は下げられるだろうか。
- (6) 地域のセンター的病院を整備することは、医療効果を向上するばかりでなく、本事業のモデル/パイロット地区以外の地区住民にも恩恵が及ぶと思われるが、医療機器としてはどのようなものが有効であろうか。(治療上および患者の心証上の両面から考えてほしい)
- (7) 保健教育を効果よく行なうためには、どのような品物、機器が役立つだろうか。視聴覚教材には各現地の実情にあうもの、知人が画面に出るなど親しみやすいものがよいので、手近なところで製作できる方式のものが望ましい。

小学校・保育所を子ども達のみならず子どもを通して住民への教育を考えて利用する工夫はないだろうか。学校の保健室の整備、便所や手洗い場のモデル化などはどうか。日本では子どもの爪きり、自分の個人用手ふき持参などを学校で定期的にチェックすることが広く行われているが、フィリピンではどうか。はだしをやめる指導もしてほしい。寄生虫対策についての所見は次のとおりである。

モデル地区及びパイロット地区の糞便虫卵陽性率は、La Trinidadの小学生の約5割を除けば、各地区とも7~9割と高率で、腸管内寄生虫は、回虫 (Ascaris)、鞭虫 (Trichuris)、鉤虫 (Hookworm) が多い。多くの地区では回虫が最も高頻度であるが、Sorsogonでは虫が多い。また、各地区ともアメーバ赤痢が問題となっており、Oriental Mindoroではマラリアが発生している。アメーバ赤痢、マラリアは、ともに重篤な病害をもたらすが、本プロジェクトでは、回虫、鞭虫、鉤虫を対象とすべであらう。回虫対策

は、環境整備（便所、飲料水）、衛生習慣（手洗、爪を切る、裸足で歩かない、家屋の清掃）くり返し駆虫することによって可能である。もちろん、これらの活動を実施するためには、衛生教育を行なう必要がある。鞭虫は、回虫対策が実施されれば減少する。虫については、フィリピンには *Necator americanus* が分布し、経皮感染が主であるため、子供に靴またはスリッパをはかせることが特に有効であり、回虫よりも乾燥と低温に弱いことも対策上留意すべきであろう。

飲用に適した水と防水便所がすでに全戸数の7割に達している地区（Roxas）も存在し、環境整備は、各地区とも改善しつつあるようだが、飲料水と便所に関する分類が各地区で一定しておらず、分類の統一が望まれる。Concepcion町において見学した数戸の便所と井戸の場合、水洗トイレも防水トイレも便槽は、底から水分が地水にしみ込む構造になっており、赤痢アメーバの嚢子（cyst）や細菌による地下水の汚染が心配された。

大半の地区において、すでに糞便虫卵検査が実施されていることは評価できる。しかし、その方法は、必ずしもセロファン厚層塗沫法（Cellophane thick smear technique）に統一されていないようで、各地区から報告されている寄生虫保有率は必ずしも信頼できない。

このため、早急に海浪専門家によってモデル地区とパイロット地区の medical doctor, nurse, midwife, technician などを対象とした研修が実施される必要がある。この研修は、主に回虫、鞭虫、鉤虫に関する生活環（life cycle）、治療、予防に関する知識とセロファン厚層塗沫法の習得を目的とし、モデル地区（Tuba, La Trinidad）において実施すべきである。海浪専門家はモデル地区に駐在するため、この地区の研修終了者の事後指導は常時おこなうことができる。パイロット地区に対しては、研修終了後巡回指導を1回実施する必要がある。

最後に本プロジェクトの評価と各地区の活動状況の比較を行なうために、次のような統計資料を整備することが必要である。

(1) 寄生虫感染率

回虫、鞭虫、鉤虫、その他、全体

性別、バランガイ別、学校別

pre-school, in-school, adult 別

(2) 小学校生徒の駆虫虫体数

（駆虫回数別、学校別、前回駆虫よりの期間を明記）

(3) 小学生の生活習慣

手洗、爪、裸足

（学校別）

(4) 環境衛生

飲料水、便所、家屋の清掃

(バランガイ別)

3. 今後の専門家の活動について

署名されたミニッツの中で、日本人専門家はモデル地区を活動の核として技術協力を行うことになり、山下市母子保健専門家および海浪寄生虫対策専門家は Benguet に駐在することになった。

山下専門家についてはプロジェクト終了の1986年3月まで、海浪専門家については1984年8月までの駐在予定になっている。この間、数字で示せる成果をあげることが肝要であり、POPCOMとの間に行われた最終討議の際、モデル地区にモデル・バランガイを選定して効果のほどを見ようとの合意に達した。

モデル・バランガイの選定についてはPOPCOMと日本人専門家グループとの間の検討事項として調査団は帰国したが、その後得た連絡によると、

- (1) 少なくとも200家族、人口1,000人以下
- (2) 50%以上の家族に水洗または水で流すトイレがあること、十分な水が得られること
- (3) 6年生までの小学校があること
- (4) 独立した保健所や保育所があること
- (5) 寄生虫の感染率が70%以上であること
- (6) 交通の便がよいこと
- (7) バランガイ・キャプテン、教師、コミュニティー・リーダーの協力が得られること

を選定の基準として、両モデル地区から各2バランガイが選ばれたとのことである。

日本人専門家は、初年度は基盤整備を重点とし、モデル地区内での活動を中心にするべきである。中堅技術者研修会は核となるモデル地区で開催されるであろうが、パイロット地区からの参加者が地元に戻って「伝達研修会」を開いてその講師になる方式が経済的に効率がよいと思われる。

山下専門家の最初の1年間は統計の基礎になっている資料の正確性をたしかめる仕事と、住民の保健教育の向上をはかる有効な方法を探す仕事をしてほしい。これらを通じて Health Personnel との交流と指導ができる。

海浪専門家は主にモデル地区の寄生虫対策に協力するが、同専門家のより有効な活用をはかるためにモデル・バランガイにおいて強力に寄生虫対策を実施することが望ましい。モデル・バランガイではモデル地区ばかりでなくパイロット地区の模範となるような活動が展開

され、寄生虫感染率の低下などの顕著な効果があがらなければならない。このことによって POPCOM、保健省などの関係者は実践的に学ぶことができるし、T・D・W や住民などの活動も活発化するであろう。

このモデル・バランガイでは次のような活動が期待される。

- (1) T D W, 小学校の先生への説明会
全住民への説明会及び衛生教育
- (2) 全住民の検便
虫卵陽性者の薬剤による駆虫
駆虫虫体数の調査(小学校のみ)
生活習慣調査(小学校のみ)
手洗, 爪, 靴
各戸の便所, 水道の設置調査
- (3) 調査結果報告会, 衛生教育, 対策協議
- (4) 駆虫後3カ月に全住民の検便
虫卵陽性者の駆虫
駆虫虫体数の調査(小学校のみ)
陽性者に対する衛生教育
- (5) (4)と同じことをくり返す
- (6) 1年間の活動の反省と次年度の活動計画

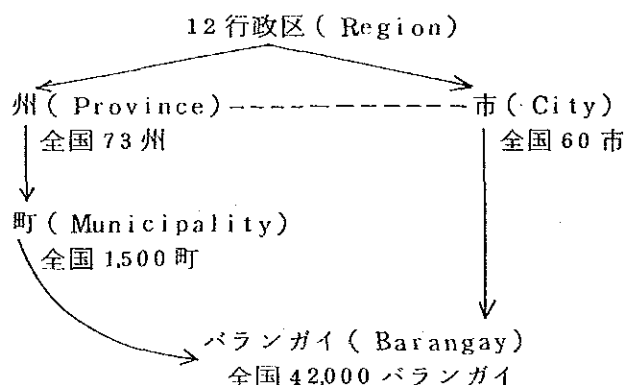
V 本プロジェクトにかかわる資料

1. フィリピンの地方行政制度

フィリピンの地方行政は次のように区分されている。

- (1) 全国は12の行政区 (Region) に分れ、その中に州 (Province 全国73州) と市 (City 全国60市) が存在する。

州はさらに町 (Municipality 全国約1,500町) に、市および町はさらにバランガイ (Barangay 全国約42,000バランガイ) に分けられる。



本プロジェクトが対象とするモデル・パイロット11地区は2市9町から成り立っている。すなわち、フィリピン全体の地方行政組織の中では、僅かな部分との関係の上に成り立っているにすぎない。

モデル・パイロット地区という特性からすれば、これは当然の形態であるが、POPCOMがアメリカの援助の下に実施している家族計画アウトリーチ・プロジェクトが全地方行政組織を対象に草の根的浸透を試みているのと比較すると、そのコントラストは大きい。

- (2) 各行政区の長 (州→州知事, 市→市長, 町→町長, バランガイ→バランガイ・キャプテン) は、いずれも公選により選出される。

- (3) 各行政区には議会が置かれている。

州議会 (Sannunang Panlalawigan)

知事 1名

副知事 1名

議員	4名以上
州バラングイ連盟議長	1名
州青年バラングイ連盟議長	1名
農業代表者	1名
工業 "	1名

市議会 (Sangguniag Panglungsod)

議会構成 - 市長	1名
副市長	1名
議員	6乃至12名
市バラングイ連盟議長	1名
市青年バラングイ連盟議長	1名
農業代表者	1名
工業 "	1名

町議会 (Sangguniag Bayan)

議会構成 - 町長	1名
副町長	1名
議員	6乃至8名
町バラングイ連盟議長	1名
町青年バラングイ連盟議長	1名
農業代表者	1名
工業 "	1名

バラングイ議会 (Sangguniang Barangay)

議会構成 - バラングイ・キャプテン	1名
議員	6名
青年バラングイ連盟議長	1名

2. POPCOM

(1) 設立の目的

1969年2月に大統領令171号によりPOPCOM(人口委員会=Population Commission)が設立され、翌年5月大統領令233号により現在のPOPCOMの基盤が確立さ

れた。

その目的とするところは次の通りである。

- イ 人口に関する長期計画、プログラム、勧告の立案と採択
- ロ 人口目標に影響を与える政策の提案
- ハ 人口増加が与える悪影響を理解させるプログラムの立案、実施
- ニ 人口移動を指導、調整する政策およびプログラムの指案
- ホ 家族計画を教育プログラムの一部にすること
- ヘ 家族計画の奨励
- ト 人口問題に関する関係機関との連携
- チ ヘルスケアの一環としての家族計画サービスの提供
- リ 国民が墮胎を除く避妊法を利用できるようにすること

(2) 組 織

POPCOMは委員長以下9名の委員で構成されている。1983年9月現在の陣容は次のとおりである。

委員長 Sylvia P. Montes 大臣

社会福祉事業省 (Ministry of Social Services and Development (MSSD))

委員 Mercedes B. Concepcion 所長

フィリピン大学人口研究所 (University of the Phil. Population Institute (UPPI))

委員 Jose A. Roño 大臣

地方自治省 (Ministry of Local Government (MLG))

委員 Blas F. Ople 大臣

労働雇用省 (Ministry of Labor and Employment (MOLE))

委員 Onofre D. Corpuz 大臣

教育文化スポーツ省 (Ministry of Education, Culture and Sports (MECS))

委員 Vicente B. Valdepeñas, Jr. 長官

国家経済開発庁 (National Economic and Development Authority (NEDA))

委員 Jesus C. Azurin 大臣

保健省 (Ministry of Health)

委員 Conrado L.I. Lorenzo, Jr.,

人口センター財団理事長 (Population Center Foundation (PCF))

委員 Gloria T. Aragon 学部長

フィリピン大学医学部 (College of Medicine, University of the Philippines)

POPCOM事務局はマニラに本部を置き、国内の12行政区の全てとマニラ首都圏にそれぞれ地方事務所 (Regional Office) を開設している。

1983年9月現在の事務局の機構、主なスタッフ、配属職員数は次のとおりである。

事務局長 Atty Eugenia G. Jamiás

次長 Mr. Edgar P. Callanta

本部機構

管理部 (Administrative Div.)

部長 Mr. Lamberto P. Balagtas

職員 40 名

財務部 (Finance Div.)

部長 Mr. Roque Tass

職員 33 名

兵站部 (Logistics Div.)

部長 Mr. Anthony Arenas

職員 20 名

クリニック・サービス部 (Clinic Services Div.)

部長 Dr. Ester Syquimsiam

職員 12 名

I・E・C部 (Information, Education, Communication Div.)

部長 Mr. Ephraim Despabiladeras

職員 18 名

企画部 (Planning Div.)

部長 Mrs. Florina Dumlao

職員 31 名

訓練部 (Training Div.)

部長 Miss Madeleine Navato

職員 10 名

本部構成 7 部 職員総数 164 名

地方事務所

第 1 Regional Office		
所長	Mr. Oscar B. Escobar	職員 24 名
第 2	"	
所長	Mrs. Mia C. Ventura	" 23 名
第 3	"	
所長	Mr. Elacio G. Bautista	" 21 名
第 4	"	
所長	Atty. Felix Zorilla Jr.	" 21 名
第 5	"	
所長	Mr. Rogelio Saniel	" 25 名
第 6	"	
所長	Mr. Manuel Aregola	" 21 名
第 7	"	
所長	Mr. Felix Sevidal	" 26 名
第 8	"	
所長	Mr. Leo R. Rama	" 25 名
第 9	"	
所長	Mr. Rene Bautista	" 22 名
第 10	"	
所長	Mr. Romeo C. Balandra	" 22 名
第 11	"	
所長	Mr. Gualberto Amable Jr.	" 25 名
第 12	"	
所長	Atty. Ramon T. Fuente	" 21 名
マニラ首都圏 Office		
所長	Mrs. Paraluman C. Canto	本部職員が兼務

13 Regional Office 職員総数 276 名

事務局長以下、本部と地方の職員合計 4 百数十名が POPCOM の職員総数である。

本プロジェクトは、フィリピンでは POPCOM-JICA Integrated Family Plan-

ning and Maternal/Child Health Project と称されている。

POPCOMの事務局次長Mr. Callantaを委員長とし、保健省・国家経済開発庁・教育文化省・地方自治省・社会福祉事業省などの参加を得た政策立案のための国家調整委員会が組織された。POPCOM職員のMr. Rolando C. MaulionがCallanta次長に直結したプロジェクト・マネージャーとして本事業に専念している。

POPCOMには、このほか、アメリカ政府の協力の下に1985年末までの予定で実施しているアウトリーチ・プロジェクトの関係の職員が県市町レベルで活動している。

県・市レベル担当職員	161名
町レベル担当職員	455名
アウトリーチ専従ワーカー	2,931名
合 計	3,547名

これら職員の給与はアメリカ政府と地方自治体の双方が負担している。更に、アウトリーチ・プロジェクトの振興のため、ボランティア55名がバランガイで活躍している。

3. パイロット地区確定の手順

パイロット地区の選定にあたっては、「適正なる住民数と保健施設、日本の技術を受入れPOPCOMに協力する姿勢と素地」があることを基準として、POPCOMは9地区を選定した。

(パイロット地区)	(所在県名)	
① Dagupan 市	Pangasinan	県
② Tuguegarao 町	Cagayan	”
③ Cabanatuan 市	Nueva Ecija	”
④ Concepcion 町	Tarlac	”
⑤ Roxas ”	Oriental Mindro	”
⑥ Mansalay ”	”	”
⑦ Tiwi ”	Albay	”
⑧ Sorsogon ”	Sorsogon	”
⑨ Gubat ”	”	”

POPCOMはパイロット地区所在県の県知事との間に“Memorandum of Agreement”

を締結し、その中でプロジェクトの主旨、パイロット地区での使用に供される機材リスト一覧、機材の適正なる使用と維持・管理についての責任などが明記されている。

POPCOMとOriental Mindoro 県知事との間にかわされた“Memorandum of Agreement”を具体例として示すと次のとおりである。

Sylvia P. Montes

MEMORANDUM OF AGREEMENT

That this MEMORANDUM OF AGREEMENT is entered into by and between:

The COMMISSION ON POPULATION, a government agency created and existing under the law with offices at SWDCCAPP Bldg. South Super Highway, Makati, Metro Manila, represented by MINISTER SYLVIA P. MONTES in her official capacity as Chairman of the Board of Commissioners, Commission on Population, hereinafter referred to as POPCOM;

- and -

The PROVINCE OF ORIENTAL MINDORO, a public corporation created and existing pursuant to law with principal offices located at the Provincial Capitol of Oriental Mindoro, in Calapan Municipality, and represented in this Agreement by HONORABLE HICOBILINO CATLY, in his official capacity as Governor, hereinafter referred to as PROVINCE.

WITNESSETH THAT:

WHEREAS, POPCOM has the mandate of law to coordinate all population activities under the Philippine Population Program;

WHEREAS, POPCOM Entered into a record of Discussion on July 3, 1981 with the Japanese Impelmentation Survey Team representing the Government of Japan to implement a project known as the INTEGRATED FAMILY PLANNING AND MATERIAL/CHILD HEALTH PROJECT initially piloted in the model areas of Tuba and La Trinidad, Benguet Province;

WHEREAS, by mutual agreement of both the governments of Japan and the Philippines represented by the Japan International Cooperation Agency (JICA) and the Commission of Population (POPCOM) respectively, the Integrated Family Planning and Material/Child Health Project is expanded to two Cities and nine municipalities, including Roxas and Mansalay, Oriental Mindoro known as the pilot areas;

WHEREAS, in consideration of the Memorandum of Agreement entered into by and among the Province, Muniaplities of Roxas and Mansalay, and POPCOM on _____ the equipment, supplies/materials and vehicles listed in the succeeding pages are hereby assigned by POPCOM to the PROVINCE in order to support the effective implementation of the Integrated Family Planning and Maternal/Child Health Project, provided, however that said equipment, materials/supplies and vehicles shall be reassigned in the following manner:

Hicobilino Catly
Province of Oriental Mindoro

FOR ROXAS GENERAL HOSPITAL:

<u>QUANTITY</u>	<u>UNIT COST</u>	<u>ARTICLE</u>	<u>TOTAL COST</u>
1 unit	550.39	Compact Baby Weighing Scale	₱ 550.39
30 pairs	5.24	Disposable Surgical Gloves 6 1/2"	157.20
60 pairs	5.24	- do - 7"	314.40
60 paris	5.24	- do - 7 1/2"	314.40
4 units	142.28	Stethoscope, JMC-5-10002	569.12
3 units	168.49	Sphygmomanometer, 30mm Hg. Equiv. the JMC -5-100046	505/47
1 unit	299.53	Kelly's Surgical Pad, JMC-5-15869	299.53
5 prs.	114.57	Surgical Scissors, JMC-5- 10025, 14cm, straight, sharp and dull points	572.85
3 pcs.	161.00	Kelly's Forceps, JMC-5-17256	483.00
1 unit	22,464.90	E.E.N.T. Treatment chair (Nagashima New Feather Type)	22,464.90
T O T A L			₱ 26,231.26

[Handwritten signature]

[Handwritten signature]

Chair

FOR ROXAS MUNICIPALITY:

<u>QUANTITY</u>	<u>UNIT COST(₱)</u>	<u>ARTICLE</u>	<u>TOTAL COST(₱)</u>
1 unit	11,961.29	16 mm. Projector, ELMO 16 CL(M-O) SN-80746; with 10 pcs. Projector Lamp; 5 pcs. Exciter Lamp and 2 pcs. Empty Reel (600m)	11,961.29
1 unit	1,335.82	Screen, ELMO, 180 x 180 cm HW-4	1,335.82
1 unit	4,833.35	Overhead Projector, ELMO HP 3300; SN-22795; Accessories: 10 pcs. projector lamp, 500 pcs. transparency sheets and 5 sets marker (6 colors)	4,833.35
1 pc.	152.61	Pointer for OHP, ELMO	152.61
1 unit	2,922.99	Wireless Amplifier TOA, composed of wireless amplifier WA-500, Tuner WTM-20-40.68; Microphone WM 210-40.68 and Ni-cd Storage Microphone NDC 1216W	2,922.99
1 unit	2,933.77	Generator HONDA EM-2200 SN-1042293	2,933.77
1 set	1,644.63	Cord Reel Set Model BR-302 with cord (30m), reel stand	1,644.63
1 pc.	10.05	Adaptor Plug	10.05
1 unit	3,835.08	Cassette Recorder SONY TC-D5M with carrying case (LC-D5) Adaptor AC-122	3,835.08
1 unit	12,004.38	35mm. Camera, NIKON F-3 with 50mm F1.4, 200mm F4, Zoom 80-200mm F4, 24mm F2.8, and cases (CF-22 & CL-35A)	12,004.38
1 pc.	628.41	Speed Light NIKON SB-12	628.41
60 sets	535.04	FTOW Bag set	32,102.40
75 boxes	732.54	Combantrin 500 tabs/box	54,940.50
1 unit	550.39	compact Baby Weighing Scale	550.39
22 gross	54.29	Condoms, Latex Prophylactics "Million Gold"	1,194.38
30 pairs	5.24	Disposable Surgical Gloves, 6 1/2"	157.20
60 pair	5.24	- do - 7"	314.40

J. J. J. J.

Alfred S. Chudiga
Account

60 pairs	5.24	Disposable Surgical Gloves, 7 1/2"	314.40
4 units	142.28	Stethoscope, JMC 5-10002	569.12
2 units	168.49	Sphygmomanometer, 30mm HG, Equiv. to JMC 5-10046	336.98
2 pcs.	299.53	Kelly's Surgical Pad, Heat-proof rubber	599.06
1 pc.	262.09	Enema Set, Shinsei No. 22	262.09
4 pairs	114.57	Surgical Scissors, JMC 5-17256	458.28
4 units	161.00	Kelly's Forceps, JMC-5-17256	644.00
1 pair	355.69	Bandage Scissors, JMC 5-12049, 18-18.5 cm	355.69
1 unit	14,729.48	Gynecological Examining Table ATOM CM-5400111 with Heel Holders, thigh holders, standard accessories and 10 rolls of sheets	14,729.48
1 unit	3,669.27	Spot Light (Stanley O-light) with 2 pcs. of spare bulbs and step down transformer (to be used for gynecological examination)	3,669.27
2 units	703.90	Automatic Electric Oven, Hitachi TD-1000Y	1,407.80
200 sets	5.39	Chalk (White 6 pcs.), Red, Yellow, blue, Green at 1 pc. each set	1,078.00
200 sets	8.98	Crayon (12 colour/set)	1,796.00
1 unit	718.18	Electric Range, National NK-630 with transformer	718.18
1 unit	150.82	Gas Range GC-1A3 (P)	150.82
2 pcs.	92.65	Kettle 4L	185.30
1 unit	3,628.61	Kitchen shelf, OKAMURA 4695Z2	3,628.61
50 sets	87.98	Dish Set	4,399.00
10 boxes	276.50	Penicillin "Synthepen" 500 tab/box	2,765.00
5 boxes	1,023.41	Ampicillin "Vicillin" 500 tab/box	5,117.05
5 boxes	657.14	Ampicillin for Syrup 500g/box "Vicillin"	3,285.70
5 boxes	71.82	Tetracyclin Losatetrscylin Capsule 100/box	359.10
5 boxes	251.36	Tetracyclin for syrup ledermycin 240g/box	754.08
10 boxes	128.20	Fly Catching Coil 5 pcs. x 20/box	1,282.00
1 unit	92,021.47	TOYOTA LAND CRUISER with all accessories, Motor No. 0581945 SN-BJ60-011386	92,021.47
TOTAL			<u><u>₱272,408.13</u></u>

[Handwritten signature]

[Handwritten signature]

[Handwritten signature]

[Handwritten signature]

FOR MANSALAY MUNICIPALITY

[Handwritten signature]

[Handwritten signature]

[Handwritten signature]

<u>QUANTITY</u>	<u>UNIT COST</u>	<u>ARTICLE</u>	<u>TOTAL COST</u>
1 unit	₱ 11,961.29	16mm Projector, ELMO 16 CL(M-)) with lamp - 10 pcs.; Eciter Lamp- 5 pcs.; reel 600m. - 2 pcs.	₱ 11,961.29
1 unit	1,335.83	Screen, ELMO, 180 x 180 cm HW-3300	1,335.83
1 unit	4,833.35	Over head Projector, ELMO HP-3300; with lamp - 10 pcs., Blank Film (100 pcs.) 5 sets, Marker (6 colours) 5 sets	4,833.35
1 unit	152.61	OHP Pointer ELMO	152.61
1 unit	2,922.99	Wireless Amplifier TOA, composed of Wireless Amplifier WA-500, Tuner WTM-20-40.68, Microphone WM 210-40.68 and Ni-cd Storage Microphone NDC 1216W	2,922.99
1 unit	2,933.77	Generator HONDA EM-2200	2,933.77
1 set	1,644.63	Cord Reel set Model BR-302 with cord (30m), reel stand	1,644.63
1 pc.	10.05	Adaptor Plug	10.05
1 unit	3,835.08	Cassette Recorder SONY TC-D5M with carrying case (LC-D5), AC Adaptor AC-122	3,835.08
1 unit	12,004.38	35mm. Camera, NIKON F-3 with 50mm F1.4, 200mm F4, Zoom 80-200mm F4, 24mm F2.8, and Cases (CF-22 & CL-35A)	12,004.38
1 pc.	628.41	Speed Light NIKON SB-12	628.41
53 sets	535.04	FTOW Bag set	28,357.12
75 boxes	732.54	Combantring 500 tabs/box	54,940.50
1 unit	550.39	Compact Baby Weighing Scale	550.39
22 gross	54.29	Condoms, Latex Prophylactics "Million Gold"	1,194.38
30 pairs	5.24	Disposable Surgical Gloves, 6 1/2"	157.20
60 pairs	5.24	-do- 7"	314.40
60 pairs	5.24	-do- 7 1/2"	314.40
4 units	142.28	Stethoscope, JMC-5-10002	569.12
2 units	168.49	Sphygmomanometer, 30mm HG, Equiv. to JMC 5-10046	336.98
2 pcs.	299.53	Kelly's Surgical Pad, Heat-proof rubber	599.06
1 pc.	262.09	Enema Set, Shinsei No. 22	262.09
4 pairs	114.57	Surgical Scissors, JMC 5-17256	458.28

4 units	161.00	Kelly's Forceps, JMC-5-17256	644.00
1 pair	355.69	Bandage Scissors, JMC 5-12049, 18-18.5cm	355.69
1 unit	14,729.48	Gynecological Examining Table ATOM CM-5400111 with heel holders, thigh holders, standard accessories and 10 rolls of sheets	14,729.48
1 unit	3,669.28	Spot Light (Stanley O-Light) with 2 pcs. of spare bulbs and step down transformer (to be used for gynecological examination)	3,669.27
2 pcs.	92.65	Kettle 4L	185.30
1 unit	3,628.61	Kitchen Shelf OKAMURA 4695Z2	3,628.61
50 sets	87.98	Dish Set	4,399.00
1 unit	92,021.47	TOYOTA LAND CRUISER with all accessories Motor No. 0582200 SN-BJ60-011394	92,021.47
TOTAL			₱ 249,949.13 =====

[Handwritten signature]

[Handwritten signature]

[Handwritten signature]

Jylene J. Amato

1. VEHICLES

The vehicles shall be exclusively use for the Integrated FP/MCH Project. It shall always be made available to the scheduled barangay visits and other project activities of the Team of Development Workers (TDWs) in the implementation of the Integrated Family Planning and Maternal/Child Health Project.

The recipient municipality shall be responsible for the maintenance, repair, fuel/gas and other accessories, including annual registration and insurance of the vehicles.

2. MEDICAL EQUIPMENT AND SUPPLIES/MATERIALS

All medical equipment shall be reassigned by the recipient municipality to the government Rural/Municipal Health Centers and/or the government hospital within the project area. The municipal government in the issuance of these equipment shall be covered by a Memorandum Receipt/Issuance Receipt whichever is appropriate.

The equipment shall be for the exclusive use to support project implementation of the Integrated FP/MCH Project.

Medical supplies/materials shall be used exclusively for the Integrated FP/MCH Project and shall be dispensed directly to the target clientele. Issuances of the recipient municipality shall be covered by Requisition Issue Vouchers (RIVs).

[Signature]

3. IEC EQUIPMENT AND SUPPLIES

All IEC equipment and supplies assigned to the recipient municipality shall be for the exclusive use of the Team of Development Workers (TDWs) to intensify information/education/communication campaign to strengthen project implementation of the integrated project.

TDW bags issued to the recipient municipality shall be issued to the members of the Team of Development Workers (TDWs) the barangay captains and the VIP Coordinators as incentives.

4. OTHER EQUIPMENT/COMMODITIES

All other equipment/commodities assigned to the recipient municipality by the Province shall be reassigned to the appropriate agency/ies involved in the implementation of the Integrated FP/MCH Project such as the Ministry of Social Services & Development, Ministry of Education, Culture and Sports, and the Ministry of Health maintaining offices in the recipient municipality. Issuances shall be covered by RIVs.

Charmaine R. De la Cruz

UTILIZATION GUIDELINE OF
POPCOM-JICA VEHICLES, EQUIPMENT AND SUPPLIES

I. VEHICLES

1. Recipient municipality shall make the vehicle always available to the Team of Development Workers (TDWs) in their barangay visits and other project activities.
2. Maintenance, repair, fuel/gas and other accessories of the vehicle shall be the responsibility of the recipient municipality. Fuel/gas and other additives shall always be available in order not to hinder scheduled visits and implementation of other project activities.
3. Vehicle shall also be made available to transport family planning clients who want to avail of the services located in the center of the recipient municipality or outside the recipient municipality where family planning services are available.
4. Registration and insurance of the car shall be the responsibility of the recipient municipality and shall be registered in the name of the Commission on Population.
5. Recipient municipality shall allow representative of the Commission on Population to submit the vehicle or any pertinent records pertaining to the vehicle/s for periodic inspection and inventory.
6. That without the consent of the Commission on Population the vehicle cannot be reassigned to other government or private entity other than the recipient municipality.
7. The recipient municipality shall immediately inform the Regional Population Office through the fastest means of communication within a period of 10 days from the day damage/accident occurs, detailing the damages and how the accident happens.
8. The recipient municipality cannot dispose the vehicle in case the vehicle becomes unserviceable or beyond economic repair without the prior authority or clear from the Commission. As a rule, the unserviceable vehicle shall be returned to the Commission on Population.
9. Failure to provide adequate and regular maintenance, including the provision of the needed fuel/gas, additive and other accessories vital in putting the vehicle in good running condition is enough ground for the Commission on Population to repossess the said vehicle.

John J. [Signature]

[Signature]

Manila - [Signature]

John J. [Signature]

[Signature]

[Signature]

[Signature]

II. MEDICAL AND IEC EQUIPMENT AND SUPPLIES

1. Medical equipment reassigned to the government health services and hospitals shall be the main responsibility and accountability of the Province and recipient municipality to the Commission on Population. This is also true with IEC equipment for use by the Team of Development Workers.
2. These medical and IEC equipment shall be for the exclusive use of the Integrated FP/MCH Project and the agency concerned shall not require excessive charges for the services using the equipment.
3. Fees/charges to be imposed shall be jointly agreed upon by the recipient municipality and the government health centers and hospitals and shall be approved by the Commission on Population.
4. Proceeds from the utilization of the equipment shall be properly receipted and shall be recorded in a separate Book of Accounts for the Commission on Population to inspect and audit.
5. Any earnings from the use of equipment and medical supplies shall be utilized to purchase supplies and other needed medical materials in order not to hamper implementation of the integrated project.
6. All medical and ICE equipment and supplies shall be subject to periodic inventory and inspection by representative/s of the Commission on Population.

WHEREAS, all equipment, vehicles and supplies/materials shall not only be used in accordance with the Utilization Guideline issued by the Commission on Population and which becomes part and parcel of this Agreement;

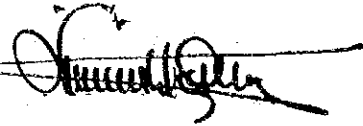
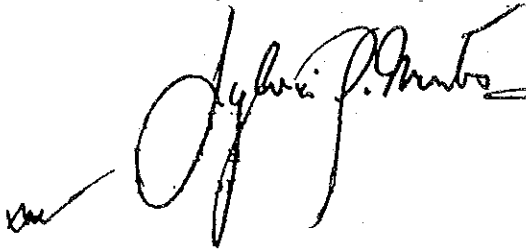
WHEREAS, POPCOM shall in no manner be liable or held accountable for any accident or injury of any kind which might befall any employee of the Province/Recipient Municipality arising from negligence or carelessness or to any third part arising from said negligence or carelessness;

WHEREAS, in the event that the Province/Recipient Municipality's failure to comply with the stipulations and conditions, including the Utilization Guideline provided herein, POPCOM has the preemptive right to repossess said motor vehicles, equipment and remaining supplies/materials.

IN WITNESS WHEREOF, the parties have hereunto affixed their signature this 14th day of September at Makati, Metro Manila

FOR THE COMMISSION ON POPULATION:


FOR THE PROVINCE OF ORIENTAL MINDORO:



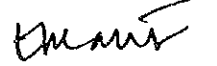
MINISTER SYLVIA P. MONTES
Chairman, Board of Commissioners
Commission on Population

HON. HICOBLINO CATLY
Provincial Governor

SIGNED IN THE PRESENCE OF:



ROLANDO C. MAULION
Project Officer & Project Manager
POPCOM-JICA Assisted Integrated
Project



EDGAR P. CALLANTA
Deputy Executive Director,
POPCOM, & Chairman National
Coordinating Committee

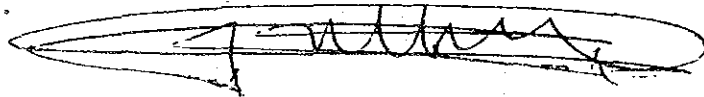
A C K N O W L E D G M E N T

BEFORE ME, a Notary Public, this 14th day of September, 1983,
Philippines, personally appeared:

	<u>Res. Cert. No.</u>	<u>Date/Place of Issue</u>
MINISTER SYLVIA P. MONTES	<u>1987413</u>	<u>1-6-83; Norzagaray, Bulacan</u>
HON. HICOBLINO CATLY	<u>2315608</u>	<u>1-12-85 Calapan,</u> <u>Oriental Mindoro</u>

both known to me and to me known to be the same persons who executed the foregoing instrument consisting of TEN (10) pages, including this page on which this Acknowledgment is written, duly signed by their instrumental witnesses, and they acknowledge to me that the same is their own free and voluntary acts and deeds as well as that of the office which they represent.

WITNESS MY HAND AND SEAL This 14th day of September, 1983 at the date and place above written.



Doc. No. 281
Page No. 56
Book No.
Series of 1983

RAMON S. DESCALZO, JR.
NOTARY PUBLIC
Valid until December 31, 1983
PTR: 964
Issued on: Jan. 13, 1983
at: Quezon City

各パイロット地区は本プロジェクトを受入れるに際し、POPCOMからプロジェクトの内容につき十分な説明を受け、納得した上で受入を決めている。決定の手続きはパイロット地区にあるバランガイ議会における受入決議、これを受けてパイロット市議会または町議会における受入決議といった手続を経て、受入決定を行っている。9パイロット地区のバランガイ総数は数百に達する数であり、その全てのバランガイ議会がこの手続を行ったか否かは不明であるが、少なくともその方向で動いていることは感じられた。

Mansalay 町議会および同町内 Wasig バランガイ議会における決議案 (Resolution) を具体例として次に示す。

Republic of the Philippines
Province of Oriental Mindoro
MUNICIPALITY OF MANSALAY

— o O o —

-OFFICE OF THE SANGGUNIANG BAYAN-

EXCER FROM THE MINUTES OF THE EIGHT (8TH) REGULAR MEETING OF THE SANGGUNIANG BAYAN OF MANSALAY, ORIENTAL MINDORO, HELD ON AUGUST 3, 1983

PRESENT:

Hon. Sergio F. Maliwanag	Mun. Mayor, Presiding,
Hon. Restico C. Generoso	Vice Mayor,
Hon. Jesus S. dela Torre	SB Member,
Hon. Apolonio F. Maliwanag	"
Hon. Mamerto F. Tria	"
Hon. Romeo C. Maning	"
Hon. Bernabe C. Manahan	"
Hon. Osias A. Presto	"
Hon. Lorico N. Caducio	"

ABSENT:

Hon. Eduardo M. Olaveria	"
Hon. Bibiana M. Maturgo, ABC Pres.	"
Hon. Eduardo T. Villaluna, KB Pres. ...	"

x-----x

RESOLUTION NO. 223

RESOLUTION APPROVING AND CONFIRMING MUNICIPAL ACTION PLAN OF MANSALAY, ORIENTAL MINDORO FOR FP/MCH PROJECT

WHEREAS, presented to this Sangguniang Bayan for its information and appropriate action is the Municipal Action Plan of this Municipality on FAMILY PLANNING AND MATERNAL/CHILD HEALTH;

WHEREAS, in the Municipal Action Plan herein presented, the objectives, activities, resources needed, the actors and/or persons responsible to carry out, implement, cooperate, and monitor its primary objectives and purposes are also provided therein;

WHEREAS, after perusal of the aforementioned Plan, this Body believe that the same is workable considering that the scheme of its implementation is within the capabilities of this municipality;

NOW THEREFORE, after due deliberations on the matter and on motion by SB Member Apolonio Maliwanag and duly seconded by All members present, be it;

RESOLVED, that the Municipal Action Plan of this municipality on FAMILY PLANNING AND MATERIAL/CHILD HEALTH for 1983 be, as it is hereby approved effective as of this date, subject, however, to some minor changes, modifications and/or amendments when situation so demands or when the interests of the residents of the municipality so desires;

RESOLVED FURTHER, that this Resolution, together with the Municipal Action Plan of this municipality on FAMILY PLANNING AND MATERNAL/CHILD HEALTH be, as are hereby, forwarded to the Sangguniang Panlalawigan Province of Oriental Mindoro, for its kind information and for whatever appropriate action it may take on the matter;

RESOLVED FURTHER AND FINALLY, that copy of the resolution be furnished the Population Commission Provincial Office thru the Provincial Population Officer, Calapan, Oriental Mindoro, for its information and/or record.

Unanimously approved.

X-----X

I HEREBY CERTIFY that the above-quoted resolution is authentic and correct.

ATENIDO M. JACOLBIA
Sangguniang Bayan Secretary

Republic of the Philippines
PROVINCE OF ORIENTAL MINDORO

Barangay Council of _____

EXCERPT FROM THE MINUTES OF THE SPECIAL MEETING OF THE BARANGAY COUNCIL
OF Barangay WASIO, MANSALAY, Province of held at the Barangay site on
June 4, 1983.

PRESENT: Mr. Alfredo Rvangelista Bgy. Captain, Presiding
Mr. Apolinario Gacul Councilman
Mr. Leonardo Villones "
Mr. Harrieto Maning "
Mr. Isidro Ortega "
ABSENT: Mr. Nestor Fabro "
Mr. Gregorio Mayor "

"RESOLUTION NO. 4 s. 1983

WHEREAS, presented to this Barangay Council for its information
and appropriate action is the Barangay Action Plan of this Barangay on
FAMILY PLANNING AND MATERNAL/CHILD HEALTH

WHEREAS, in the Barangay Action Plan herein presented, the
objectives, activities, resources needed, the actors and/or persons
responsible to carry out, implement, cooperate, and monitor its primary
objectives and purposes are also provided therein;

WHEREAS, after perusal of the aforementioned Plan, this Body
believes that the same is workable considering that the scheme of its
implementation is within the capabilities of this Barangay;

NOW THEREFORE, after due deliberations on the matter and on motion
duly seconded, be it

RESOLVED, that the Barangay Action Plan of this Barangay on FAMILY
PLANNING AND MATERNAL/CHILD HEALTH for 1983 be, as it is hereby approved
effective as of this date, subject, however, to some minor changes,
modifications and/or amendments when situation demands or when the
interests of the residents of the Barangay so desires.

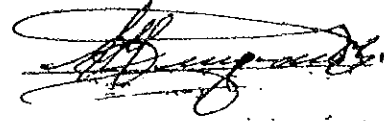
RESOLVED FURTHER, that Resolution, together with the Barangay
Action Plan of this Barangay on FAMILY PLANNING AND MATERNAL/CHILD
HEALTH be, as are hereby, forwarded to the Sangguniang Bayan of the
Municipality of Manoalay, Province of Oriental Mindoro for its kind
information and for whatever appropriate action it may take on the
matter.

Handwritten notes:
Apolinario Gacul
Leonardo Villones
Harrieto Maning
Isidro Ortega
Nestor Fabro
Gregorio Mayor

RESOLVED FURTHER AND FINALLY, that copies of this Resolution be
furnished the Population Commission Provincial Office,
thru POPCOM Officer, for its
information and/or record.

Unanimously approved."

APPROVED:



Barangay Captain

Attested:

Emma M. Militar

Barangay Secretary

(4) ミニッツ署名

10月10日 La Trinidad で調査団平山団長と POPCOM の Callanta 事務局次長との間で署名されたミニッツは次のものである。

MINUTES OF DISCUSSION BETWEEN THE JAPANESE TEAM
AND THE PHILIPPINE AUTHORITIES CONCERNED
ON THE TECHNICAL COOPERATION IN FAMILY PLANNING

The Japanese Advisory Team, organized by the Japan International Cooperation Agency (JICA) visited the Republic of the Philippines from 29th September to 13th October 1983 and had a series of discussion with the Philippine authorities concerned on the Japanese technical cooperation in the Family Planning Project of the Philippines.

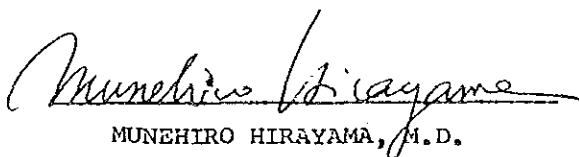
The following agreement has been reached between the two parties.

1. The Japanese side will cooperate in family planning activities in the following nine (9) Pilot Areas designated by the Philippine side.

- (Region I) 1) Dagupan City, Pangasinan Province
- (Region II) 2) Tuguegarao Municipality, Cagayan Province
- (Region III) 3) Concepcion Municipality, Tarlac Province
- 4) Cabanatuan City, Nueva Ecija Province
- (Region IV) 5) Roxas Municipality, Oriental Mindoro Province
- 6) Mansalay Municipality, Oriental Mindoro Province
- (Region V) 7) Tiwi Municipality, Albay Province
- 8) Sorsogon Municipality, Sorsogon Province
- 9) Gubat Municipality, Sorsogon Province

2. In transferring the achievements of Japan's technical cooperation in the Model Areas to the nine Pilot Areas, the Philippine side will play a major part with the cooperation of the Japanese side which will provide necessary machinery, equipment, materials and training of middle - level technicians.
3. In Benguet, the Japanese experts will undertake the training of counterparts from the Model/Pilot Areas.
4. The training of Filipinos in Japan will be conducted mainly for those who are related to the Project in the Model/Pilot Areas.
5. The Japanese will provide necessary machinery, equipment and materials to the Model/Pilot Areas within the limit of its budget.

Benguet, October 10th, 1983



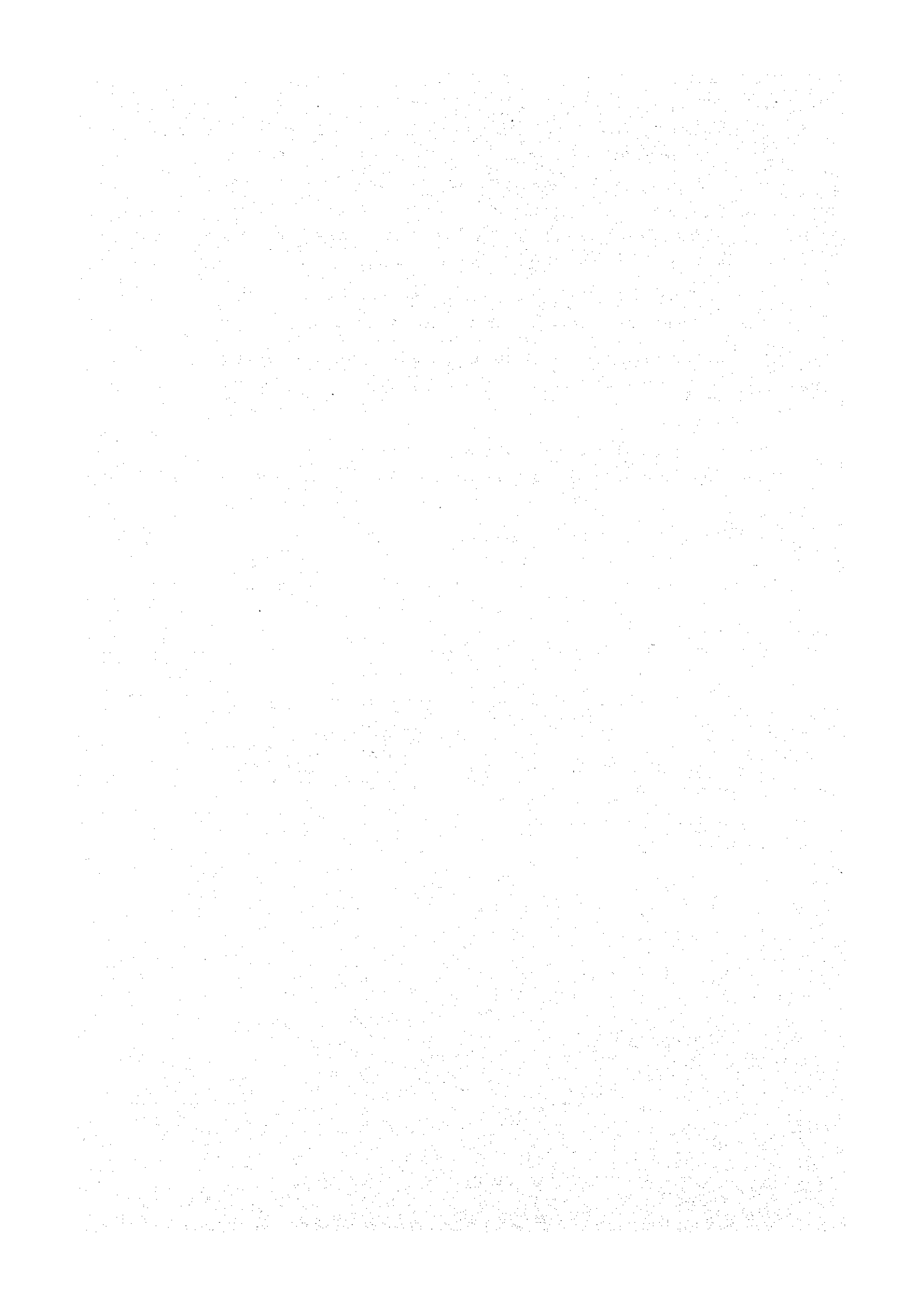
MUNEHIRO HIRAYAMA, M.D.

Head of the Japanese
Advisory Team



EDGAR P. CALLANTA

Deputy Executive Director
Commission on Population
Chairman, National
Coordinating Committee



5. パイロット地区に関する資料

パイロット9地区の概要は次のとおりである。

	人 口	面 積	主 産 業
	千人	千ha	
Dagupan 市	103	14	農業, 漁業
Tugegarao 町	73		農 業
Cabanatuan 市	138	19	"
Concepcion 町	82	24	"
Roxas 町	23	9	農業, 漁業
Mansalay 町	24	51	" "
Tiwi 町	29	11	" "
Sorsogon 町	61	15	" "
Gubat 町	44	10	" "
モデル地区 (参考)			
{ Tuba 町	31	35	鉱業, 農業
{ La Trinidad 町	29	8	商業, "

パイロット9地区のそれぞれの保健医療を中心とする統計資料は次のとおりである。

(1) Dagupan 市

I. General

A. Geography

1.1 Location

Dagupan is located in the mid-north section of the province of Pangasinan, along the Gulf of Lingayen and lies on the southwestern part of the region. It constitute about .006 percent of the province of Pangasinan. It lies 16°02'36" latitude.

1.2 Area

Gross Area	- 4,404 Hectares
Land Area	- 3,740 Hectares

B. Political Subdivisions

Number of Barangays	- 31
---------------------	------

C. Topography

The City has almost a flat terrain (0-3%) and is one (1) meter above sea level.

D. Language/Dialects

Pangasinan	- 87.89%
Ilocano	- 5.32%
Tagalog	- 4.70%
Pampango	- 0.55%
Chinese Mandarin	- 0.51%
All other dialects	- 0.99%

II. Human Resources

A. Population

1975	- 90,092
1980	- 98,344
(Source: NCSO)	
1983	- 103,401

B. Population Growth Rate

Year	Annual Growth Rate
1903-1918	0.68
1918-1939	2.26
1939-1948	3.44
1948-1960	3.66
1960-1970	3.27
1970-1975	1.56
1975-1980	1.77
1981	1.60
1982	1.54

C. Population Density

Year	Population Density
1975	2,409 persons per sq. kilometer
1980	2,630 persons per sq. kilometer

D. Urban - Rural distribution
Dagupan is urban in its entirety

E. Sex Ratio - 96:100

F. Education and Literacy

Literate - 83.58
Illiterate - 16.42

Educational Attainment

No Grade Completed	- 8.69%
Elem. Undergraduate	- 23.37%
Elem. Graduate	- 20.78%
High School Undergraduate	- 15.56%
High School Graduate	- 10.33%
College Undergraduate	- 7.49%
College Graduate	- 1.44%
Academic Degree Holder	- 6.83%
Not Stated	- 1.08%

G. Labor Force

71% of the total population
50% economically active

H. Dependency Ratio - 36:100

III. Financial Resources

A. Income - ₱ 23,209,350.79

General Fund - 16,966,435.51

Infra Fund - 6,242,915.28

B. Local Financial Institution

Lists of Banks:

1. Allied Bank
2. Associated Citizens Bank
3. Banco Pilipino
4. Bank of Philippine Island
5. China Bank
6. Consolidated Bank and Trust Company
7. Family Savings Bank
8. First Peso Bank
9. Insular Bank of Asia and America
10. Pacific Banking Corporation

11. Pangasinan Development Bank
12. Philippine Commercial and Industrial Bank
13. Philippine National Bank
14. Philippine Veterans Bank
15. Prudential Bank & Trust Company
16. Republic Planters Bank
17. Traders Royal Bank
18. Commercial Bank & Trust Company
19. Dagupan City Rural Bank
20. Development Bank of the Phils.
21. Metropolitan Bank & Trust Company
22. United Coconut Planters Bank
23. Producers Bank
24. Rural Bank of Balungao Inc., Dagupan Branch
25. Security Bank & Trust Company
26. Rural Bank of Urbiztondo, Dagupan Branch
27. Rural Bank of Bolinao, Dagupan Branch

Private Financing Insitution

1. Phil. Commercial & Industrial Bank Money Shop
2. Dagupan Financing Corporation
3. Phil. Investment Corporation
4. FNCB Finance Corporation
5. Radiowealth Finance Corporation
6. C. T. Zarate Incorporated
7. Industrial Finance Corporation
8. Commercial Credit Corporation
9. Ocampo Finance Corporation
10. State Center Financing Corporation
11. Pangasinan Credit & Loans Association
12. Private Development Corporation of the Phil.

IV. Natural Resources

Agriculture	1,847.50 Hectares	
Industrial	5	"
Commercial	19	"
Residential	907	"
Institutional	66.8	"
Open Space	310	"
Park & Playground	72.3	"
Roads	511.5	"

V. Infrastructure Utilities

A. Road Statistics

Classification	<u>Length(Km.)</u>	<u>Width</u>	<u>Condition</u>
A. National	23.3		
Asphalt	7.407	6 & 16	Fair
Gravel	2.915		Fair
Concrete	11.978	6.10 & 16	Good

B. City Streets	17.12	6.1	Good
Concrete	1.16	6	Fair
Asphalt	2.05	6	Fair
Gravel	5.11	6	Fair
Asphalt (low type)	8.80	6	Fair
C. Barangay Roads (former city roads)	66.65	6	
Asphalt	5.89	6	Fair
Gravel	46.42	5	Bad
Asphalt (low type)	10.42		Bad
Unsurfaced	3.88		Bad

B. Transportation

There are four transportation companies/financial holders of bus lines in the City, namely Pantranco, Dagupan Bus Co., Times Transit and Victory Liner. Other mini-bus companies & jeepneys as well as motorized tricycle serve the transport demand of the residents. Tricycle however are prohibited to use the major highways except before seven.

C. Water Supply and Distribution

Source of Water Supply	- Dawasa
Storage Tank	- 2
Capacity	- 104,000 gallons 52,000 gallons
Pumping Stations	- 13

D. Electric Power Supply:

Source of Elec. Power	- DECORP
Generating Capacity	- 75,000 to 100,000KW

IV. Communication Facilities

A. Telephone	- Phil. Long Distance Co.
	Commercial Lines - 52.19%
	Private Lines - 40.00%
	Special Systems - 7.81%

B. Telecommunications

Telegraph services

1 government

1. Post Office
Bureau of Post

5 Private

1. PT & T
2. RCPI
3. Clavecilla
4. Universal Telecommunication
5. Telefast

D. Sports & Recreational Services

Tennis Court	2
Basketball Court	31
Bowling Lanes	4
Public Playground	2
Gymnasium	1
Movie Houses	8
Disco Pads	8

E. Police Services

Deputy Commander & Administrative	1
Chief of Operation Branch	1
Lieutenant for Service Branch	1
Sub-station Commander	4
Sergeant	6
Corporal	8
Private First Class	24
Patrolman	56
Policewoman	4
Clerks	2

F. Fire Protection Service

Captain Fire Station Commander	1
Lieutenant	2
Administrative Office	1
Sergeant	4
Firemen Corporal	4
Firemen/Private First Class	3
Firemen	20
Number of Fire Trucks	7
Good Condition	5
Out of Order	2
Number of Fire Hydrants	45

VIII. Source of Income:

A. Tax Revenue

1. Property Taxes

Real Property	- Current Year
	- Preceding Year
	- Penalty

Property Transfer
Special Educ. Tax

2. Taxes on goods & services

Business Taxes
Occupation
Fines & penalties

3. Other Taxes

Immigration Tax
Residence Tax
Miscellaneous Tax -- amusements, weight & measures &
BIR allotment

B. Operating & Miscellaneous Resources

1. Operating & service Income

a. Naturalization Fee	i. Building Permit
b. Inspection Fee	j. Registration of large cattle
c. Certificate Fee	k. Marriage fee
d. Burial Permit Fee	l. Exhumation Fee
e. Police Clearance	m. Sheriff Fee
f. Court Fees	n. Mayor's Permit Fee
g. Electrical Permit Fee	o. Garbage Fees
h. Sanitary Permit Fee	p. Miscellaneous Health Cert. Fee
q. Gov't. Business Operations	
1. Rental of building	
2. Receipts from waterworks	
3. " " market	
4. " " slaughter house	
5. " " cemeteries	
6. " " other business operations	
7. " " fines & penalties	

C. Capital Revenue

Sale of assets

IX. Family Planning

1. Prevalence Rate - 5 years

1978	-	42.68
1979	-	44.93
1980	-	45.84
1981	-	46.77
1982	-	47.72
Target - 1983	-	49.72 - 52.78, accomplished as of Aug. 1983

2. No. of continuing acceptors as of August 1983 - 4,934

3. No. of New acceptors January to August, 1983 - 1,033

IX. Leading Causes of Mortality:

No. and rate/100,000 Population

5 Year Average (1977-1981) & 1982

Cause	5 Year Average		1982	
	No.	Rate	No.	Rate
1. Pneumonia, all forms	233	24.58	241	238.56
2. C.V.A. Hypertension	130	134.79	167	165.31
3. Prematurity	116	120.27	118	116.81
4. Senility	87	90.20	101	99.98
5. Tuberculosis all forms	99	102.65	84	83.15
6. Accidents all form	45	46.66	73	72.26
7. Gastroenteritis	80	82.95	56	55.43
8. Malnutrition	67	69.77	58	57.41
9. Septicemia	35	36.29	47	46.52
10. Cancer all forms	45	46.66	41	40.58
11. Myocardial Infarction	26	26.69	30	29.70
12. Bleeding Peptic Ulcer	20	20.74	27	26.73
13. R H D	23	23.85	17	16.82
14. Influenza	28	29.03	16	15.84
15. Congenital Debility	29	30.07	10	9.90

X. Leading Causes of Infant Mortality

5 Year Average (1977-1981)

Cause	No.	1982
1. Prematurity	117	118
2. Pneumonia	88	115
3. Malnutrition all forms	46	23
4. Gastroenteritis	28	19
5. Asphyxia Meonatorum	17	19
6. Sepsis Meonaturum	11	16
7. Respiratory Distress Syndrome	15	15
8. Titanus Meonaturum	10	13
9. Septicemia	9	12
10. Congenital Debility	27	7

XI. Comparative Manpower Force

Health Personnel (CHO)

	<u>National</u>	<u>Local</u>
1. Rural Health Physicians	1	0
2. Public Health Nurses	3	1
3. Public Health Midwife	11	0
4. Sanitary Inspectors	<u>3</u>	<u>9</u>
Total	18	10

XII. State of Health

1. Dagupan City - total population of 101,023
2. Births, Total deaths, Infant & Maternal Deaths 1982

DAGUPAN CITY	BIRTHS		TOTAL DEATHS		INFANT DEATHS		MATERNAL DEATHS	
	No.	Rate	No.	Rate	No.	Rate	No.	Rate
1982	6496	64.30	1801	17.83	419	64.50	8	1.23
1977	5691	60.91	1590	17.20	435	76.44	12	2.11
1978	6220	65.52	1678	17.68	511	22.15	12	1.93
1979	6173	64.00	1709	17.72	502	81.32	9	1.46
1980	6308	64.40	1686	17.21	462	73.24	16	2.54
1981	6518	65.53	1740	17.49	464	71.19	16	2.46

XIII. Leading Causes of Morbidity

Cause	5 Yrs. Average		1982	
	No.	Rate	No.	Rate
1. Gastroenteritis	411	426.14	233	230.64
2. Pneumonia	143	148.27	233	230.64
3. P. T. B.	166	172.16	145	143.53
4. Influenza	180	186.63	92	91.07
5. Bronchitis	131	135.82	87	86.12
6. Measles	8	8.29	41	40.58
7. Malnutrition	20	20.73	22	21.77

XIV. Crude Birth Rate (5 years)

Rate/1000 Population	Average	1982	% Increase/decrease
1. Crude Birth Rate	64.09	64.30	0.21 (inc.)
2. Crude Death Rate	17.42	17.83	0.41 (inc.)
3. Infant Mortality Rate	76.80	64.50	12.3 (dec.)
4. Maternal Death Rate	2.10	1.23	0.87 (dec.)

There was a slight increase in the Crude Birth Rate & Crude Death Rate which is attributed to the fact that birth and death of about 30% are coming from suburban towns and are registered in the city. But if we look the statistical figure for 1980, and 1981 compared with 1982, it is clear that there was a significant decrease in crude infant, and maternal deaths as well as birth rate.

XV. Nutritional Status

Pre-School	Children	School Children
Mild	6045	6566
Moderate	1772	3153
Severe	336	113
Normal	13,989	5550

Pregnant mothers - 712 as of March, 1983

(2) Tuguegarao 町

以下は popcom 主催の会議における Tuguegarao 町長報告の要約である。

Tuguegarao is the regional center of the Province and the center of Region II. A population is 73,000 according to the census of 1980. It is controvertial statistics because of its population. 1979 up to 1983 of the population is not increasing. So our population is for the land area 599 or 14,430 hec. And we have 49 barangays. With regards to our finances of 1984 budget.

Road transportation, communication facilities. On road all roads in Tuguegarao is not only cemented but some are asphsalthed and some are not, with the transportation we have also an airport with 2,000 meters that can accomodate any jetplane from the wages to the smallest. In communication we have RETELCO, PLDT, RCPI and Telepast, you can also communicate through long distance, and of course by Radio message. We are also proud to tell you that all barangay are already energized. Other facilities towards the center of the Region, we have also a hospital, discos and etc. The man power resources, we have plenty of them in the depressed area, the greatest number and the increasing population in town, due to the peace and order condition of the town. We have over supply of man power resources, we have 10 clinics in town and the number of hospitals, we have 5 hospit is in town, with as many as 72 nurses, we have 9 dentist, and medical technologist, and sanitary inspectors, pharmacist, we have 1,200 inhabitants for social and economical advancements. For the household use they like self project, or program consist of man power. We have awareness of sex education, the population development and economic and other services. To give you as how the population of 73,279, with primary result of as stated here, clinic aid we have 54 physicians in the government service, aside from those practicing in private, from a given data from the RHU the leading causes of mortality of ranging number of 201, in death causes we have pneumonia, hypertension, diarrhea, and peptic ulcer.

Inviromental sanitation, may we inform this body that we have the source of waste disposal which is now world bank financed project, the component of which MPWH which we have also the upper area for the depressed area. Squatters area, hereby are given to build up toilets and community baths for the barangay area which are recipient. We have also ear mark for improvement for the laundering area another component of the primium project in the world bank, which will give our laundry people to utilize the modern laundry facilities. On invironmental sanitation, as I said, we have mentioned that our waste disposal including 6 garbage trucks for the municipality. Also I cannot utilize the services of private contractors, I have to employ at least 100 trash men, anyway ladys and gentlemen, I just informed the Secretary of National Defense that I will be expecting in this electin, I'm only joking.

Nutritional status on pre-school children, severely under weight the most important thing is that we have to know our strategy of course and our program for the strategies. In fact in this report, we could not give you completely. 2 days after a well organized, like other reporters here you your own organization, the government also as

our activities up to the bararangay brigades ofcourse for the orientation of Team of Barangay workers and of course the Sangguniang Bayan members who are directly involved in this barangay affair. Now with the mobilization of this institution by the barangay assisted project. The Barangay Nutrition Scholar full time out reach worker with the MSSD. Underweight, severely, underweight moder Underweight, severely, underweight moderately and mildly underweight. The most important is that you want to know our strategies to our program. On our strategies, I have found this report, but I am sorry I cannot give you a copy of this report because I have only one, so I'll leave it to you after this. Well of course, like all other reports, you have your own organization, which includes the governor, also our executive director up to the barangay brigades or barangay committes. Of course, primarily is the orientation of the members of the Team Development workers, Barangay committees or captains and of course Sangguniang Bayan workers who will be directly involved in this barangay affair.

Mobilization of the different education institution, extentions workers already present in the barangay to assist in the over all implementation of the project. These are the barangay brigaidis, mother's class, Rural health unit personnel, FTOW, other agencies of the government like the MSSD, and of course, I have my wife here as an observer, she is the chairman of the Rotarian Chapter of the women's league of the Philippines. Emphasis of shortage of the implementation thru integration and complimentation or emphasis on the concept of self raliance in the barangay being taught to rely on themselves and theri resources. I must confess to you that our town was a victim of the 9 month draught, that just occured and up to now we have only a sporadic rains in town. I do not know what happened to the weather and si we have no rain. I am still proud to tell you that our town is not yet in a quandary on what to do with regard to food. We still have planty of food to eat. In fact, 2 days ago, the Veterans Foundation of the Philippines ordered 200,000 cavans of rice. Now lets go to the status of the course. It is always known that the parasitic control as entry in our strategy is the most important thing to be understood. The determination of barangay infestation rate thru the stool examination. I am very sorry to inform you that this stool examination has not been very much taken aware by the municipality. Because we have a project called MPWH project ans are supposed to be good for 1986 but because of our activity, we are now included in the 1st phase of the project. Probably, in March, we will now have a compliment of the project. In fact, they have now offered us ₱12 million for a market in our town. So we have been preparing for all these things. In the mean time, purposely, we have to set aside for the JICA and probably, by December, you will find results. We will report to you in due time. The status of our project now of course as Mr. Zusuki knows, we are only 2 months old, but then we have conducted training for 120 members and this includes all our developmental workers from the different ministries, our barangay captains and Sangguniang Beyana and it has a very fruitful result. The funding of this project when this was not budgeted in 1983 and also in 1984 this was not budgeted, but when we were informed by the POPCOM that we have to fund this, we have to fund this project to the tune of ₱200,000.00 so we are nor behind in our necessary

scholars, trainers trainees and transportation of the workers of this JICA project. In fact, the municipality bought a vehicle for them so that when the POPCOM JICA officials go out, they do not have to wait for a vehicle to pick them up. But then their gasoline is not a problem because I can lend gasoline in my gasoline budget. We have already on the later part of September and the early part of October, we do not have any statistics now except for a few things here and it is very discouraging to be reading them just the same, I'll read the report of performance on parasitic control. Stool examination on September 14-26, 1983 to October 1, 1983 in Barangay, Calansuran Norte: Number of examination -169, no. of dewormed-68, drug consumption 272 tablets, date of stool examination, September 27-30, 1983, garangay Ugat: No of stool examined-80, No. of dewormed - 72, No of consumed tables-280. May I inform my dear friends of Japan that from these 2 pilot towns/barangay, it is not only the school children or teachers that are very much intarested in this but every town. Dick and Harry in the barangay is willing and ever ready to be dewormed, because result of the deworming states that 99% of the people is to be dewormed. So don't worry, I'll see to it. Probably, 30 days from now everybody can be demmed. It is necessary gentlemen, from the report that we received from this areas which were alreay dewormed and stool examination, it is very very discouraging on us; discouraging on the municipality. Practically everybody needs to be dewormed. Well, with regards to the performance of maternal & Child health, environmental sanitation, 1,800 nutrition pre-school children waighed as of September 1983. 10,811 underweight I think I'll give you also distributing Nutrujack from the latest amount that we gave then is ₱12,000. Environmental Sanitation is 95% total household with potable water, 92%. Total household with potable water 92.13% households with sanitary toilets;

Family Planning as of August 1983, 57.61 total users, 2,093; total MCRAS-7,170. What are the measures that we've edopted to achieve self-reliance in our comminity? Training of our workers, of course that is only important for a pilot project launched. In this area, people are so enthusiastic that we are willing to put up a POPCOM JICA shed already This is one pilot project. I wrote a letter to the Sawmil, telling them to give all the necessary wood to them, thats my answer to them like Mayor Pawid, you should not dip your hands in your jacket, narra only.

Food production campaign: This is a campaign which have been on going, in fact, when Hon. Justice Cortes was sworn into office in 1980 his number one priority is backyard gardening. I am very rpud to tell you that there was a time when we buy our vegetables from Baguio, but now we sometimes supply Metro Manila also because of our backyard garden. My I inform the gentleman from Japan that your projector is very, very important in this project, because we showed this in one barangay and the people are very enthusiastic about this, and they kept on asking questions on how to do this, why were you so successful in Japan, what they need is what this projector need is there should be commercial film included, so that not to tire the patiance of the people looking at it. The camera, I'am using it also, of course the combantrine is needed most. Our future plan, which is additional financial outlet. The municipality has continous training & orientation of officials of the project. The most important part of any project is to train the workers not only once, not only twice but it should

be as year-round project. I made mention of the X-ray which will be given to us. I believe, this is a very very important and we are now renting the anti-TB pavilion to house this X-ray and we are now training employees technicians as when this X-ray will be given to us.

On parasitic control, we have the survey of barangays suggested of high incidence of parasitism is done in accordance with the guidelines that the POPCOM sent us. But mayor Macario, gave us a very nice format. I think all of us should take advantage of that format.

I already mentioned intensification of environmental sanitation program in the town. As I told you about our area, upgrading and waste disposal programs. Also the streamlining of our garbage collection. While you may have the best sewerage disposal equipment if not systematized then it is useless. And of course, strict implementation of ordinances of the municipality should be implemented, because these ordinances, all of them work for the welfare of the community.

On the Family planning aspect. These should be a strengthening of the linkage and coordination and tie up of service, institutions and up to the barangay level. In other words from the retired government, these is coordination up to the barangay level as we should strengthen the linkages. The intensification of information identification and communication activities is likewise very very important to constitute our future plans. And of course, we have to follow-up the gains that we have already acquired so that these gains will not be totally lost but it should be revived in order that our project should succeed. For your information we have divided in 2 sitios those that accept the project and those who do not accept. However, there can be monitored with out barangay service forms. Well, ladies and gentlemen, I could not give a high salutation report but then I will try my best in the next 2 or 1 month to give you a very consolidated report on all activities. We have included in the future plan is the level 2 training for barangay council, barangay bregade and PHC committees, construction of sign board on the integrated family planning, Maternal and child health project and JICA project to be posted in different barangays.

From the stool examination and deworming school children and of course, the populace this project will not only involve the school children and mothers but the whole population of Tuguegarao. and of course with your projector, hopefully, we will reach all barangays in time, so that they will be informed of this project as envisioned during our training last = July. Than you and good afternoon to each and everyone.

(3) Cabanatuan 市

I. PROFILE of CABANATUAN CITY

Cabanatuan City is strategically located in the heart of the Province of Nueva Ecija, is an inseparable and important part of the "Rice Granary" of the Philippines.

Approximately 117 kilometers north of Metro Manila, the city is located at geographical coordinates 15 degrees 29' North Latitude and 120 degrees 55' East Longitude. It is bounded on the North by the Municipalities of Talavera and General Natividad, on the East by the City of Palayan and the Municipality of Laur, on the South from Southeast to Southwest by the Municipality of Sta Rosa, and on the Northwest by the Municipality of Aliaga. It has two big rivers: the Pampanga River which is in the North-western part of the city and Cabu River which is in the Eastern part of Cabanatuan.

Cabanatuan City has risen as a typical community at the edge of the Pampanga River. Majority of the original inhabitants emigrated from Bulacan and Morong, Rizal. Other early settlers came from Pampanga and Tayabas (Quezon).

Cabanatuan started as a small barrio of the Municipality of Capan and later became a "pueblo" or town in July 1777. At the end of 1785, Cabanatuan became the capital of Nueva Ecija. In 1816 a big fire razed all public buildings to the ground and the capital was transferred to San Isidro. It was only in 1912 that Cabanatuan was restored as the capital of Nueva Ecija. By virtue of Republic Act No. 526, Cabanatuan was converted into a chartered city. It officially began functioning as a city on July 25, 1950, but the official inauguration was held on February 3, 1951.

Cabanatuan City today, is a small "metropolis" with a population of less than two hundred thousand people inhabiting the thirty-four (34) urban and forty-four (44) rural barangays.

As the gateway to the Cagayan Valley and the Northern part of Quezon Province, Cabanatuan holds tremendous promise, not only for its natural and manpower resources and great potentials on agri-based industries, but also in its vital role in sustaining Region III's agricultural production.

Out of the total land area of 19,228.63 hectares approximately 16,959.41 hectares are agriculturally developed and utilized as farm land, grazing land and fish ponds. The 1981 project land uses are as follows:

a. Residential - - - - 1,679.00 has.

b. Commercial	- - - -	74,02 has.
c) Industrial	- - - -	10.45 has.
d) Educational Institution	- - -	70.02 has.
e) Gov't and Religious Institutions	- - -	30.04 has.
f) Parks and Open Spaces	- - -	18.96 has.
g) Grazing land	- - - - -	3,815.12 has.
h) Farm land	- - - - -	13,123.84 has.
i) Fishponds	- - - - -	20.49 has.
j) Roads and bridges	- - - - -	231.51 has.

Agricultural activities and services to farmers are extended and facilitated by the Bureau of Agricultural Extension, Bureau of Agricultural Economics, Bureau of Soils, Bureau of Animal Industry, Ministry of Agrarian Reform, National Food Authority, Development Bank of Philippines, Bureau of Fisheries and Aquatic Resources and other National Agencies whose offices are presently based in the city.

The location of Cabanatuan has many major directions. The city is a lending center with the rapid expansion of banking sector now numbering 25. Banks and other financing institutions serve a wide area and provide a solid base for future expansion and development.

The city's accessibility to and from five point by road connecting it to nearby municipalities and provinces spurs Cabanatuan's emerging role as a vital transportation link/center and a wholesale and retail center for both agricultural and non-agricultural goods.

The pulse of livelihood is vibrant and very much alive. Commercial and trade activities are further accelerated by the influx of new commercial complexes, more than 1,200 business and recreational establishments, financial institutions, light industries and other major services.

The Wesleyan University-Philippines, Pamantasang Araullo Lyceum, eight (8) Colleges, twenty (20) Vocational Schools, Public High Schools and Elementary Schools maximize educational opportunities and provide a wider range of educational facilities to residents and students from neighboring towns and provinces.

II. Basic Statistical Data

Population - - - - -	<u>137,999 (1980 Census)</u>
Total Land Area - - - - -	<u>19,228.63 has.</u>
Classification - - - - -	<u>First Class B</u>
<u>1980</u> Annual Income - -	<u>₱10,141,221.35</u>
Number of Barangays:	<u>34</u> Urban
	<u>44</u> Rural
Health Facilities - - - - -	<u>22</u>
Hospitals: - - -	<u>5</u>
Clinics: - - -	<u>4</u>
Radio Stations: - - -	<u>4</u>
Educational Institutions:	
1) Universities - - -	<u>2</u>
2) Colleges - - -	<u>8</u>
Terrain - - -	Generally flat
Elevation - - -	29 M. above sea level
Climate : Dry Season - - -	December to April
Wet Season - - -	May to November
Temperature Range - - -	15-38 degrees C
Prevailing Wind - - -	Northeast, Var.
Average Rainfall - - -	82 inches (approx.)
Hotel/Hotels/Inns - - -	15
Resort - - -	3

I. FAMILY PLANNING

1.1 Prevalence Rate (5 years)

1978 - - - - 45.59 %

1979 - - - - 52.66 %

1980 - - - - 57.51 %

1981 - - - - 61.46 %

1982 - - - - 64.12 %

1.2 Number of Continuing Acceptors Per Method as of July 1983

Male Sterilization: 43

Female Sterilization: 3412

IUD	<u>324</u>
Pill	<u>2033</u>
Condom	<u>2109</u>
Rhythm	<u>1351</u>
Others: Withdrawal	<u>634</u>
Abstinence	<u>1494</u>
Injectable	<u>208</u>
Grand Total:	<u>11,608</u>
Total Covered MCRs:	<u>17,204</u>
Prevalence Rate:	<u>67.47 %</u>
% of MEM users:	<u>51.86 %</u>
Contraceptive Effectiveness:	<u>83.40 %</u>

1.1 Nutritional Status of Pre-Schoolers as of 1982

Out of 27,754 total estimated pre-schoolers, 23,800 were actually weighed which represent 85.75 % coverage. Of this figure, 48.92 % are normal; 37.74 % are 1st degree malnourished; 10.51 % are 2nd degree malnourished; 1.42 % are 3rd degree malnourished and 1.31 % are overweight.

The total number of pregnant mothers is 938 while the total number of nursing mothers is 1,352. It means that 25.62 % of MCRs are considered dropped out during the year because of pregnancy.

III. HEALTH SITUATION

1.1 Leading Causes of Morbidity (1982)

		<u>Rank</u>
1. Upper Respiratory Infection - - - - -	4,725	I
2. Colds - - - - -	2,392	II
3. Anemia - - - - -	1,971	III
4. Diarrhea - - - - -	1,595	IV
5. Dizziness - - - - -	1,308	VI
6. Influenza - - - - -	1,168	VII
7. Bronchitis - - - - -	954	VIII
8. Infected Wound - - - - -	866	IX
9. Hypertension - - - - -	1,413	V
10. Dermatitis - - - - -	826	X
11. Hypo avitaminosis - - - - -	630	XI
12. Error of Refraction - - - - -	571	XII
13. Intestinal Parasitism - - - - -	567	XIII*
14. Hyperacidity - - - - -	526	XIV
15. Tonsillitis - - - - -	250	XV
16. Skin Rashes - - - - -	250	XV
17. Scabies - - - - -	100	XVI
18. Measles - - - - -	58	XVII

1.3 Excreta Disposal (1982)

1. Sewerage System - - - - -	2
2. Septic Tank- Flush - - - - -	6,205
3. Septic Tank- Water Sealed - - - - -	10,432
4. Satisfactory Pit Privy - - - - -	1,663
5. Open Privy - - - - -	2,594
Public Comfort Rooms - - - - -	30

(4) Concepcion 町

1. Population based on 1980 Census and land area/no. of barangays:

a. Population - - - - -	41,149 Males
	40,731 Females
TOTAL - - - - -	81,880
b. Land Area - - - - -	23,643 Hectares
c. No. of Barangays - - - - -	44

2. Source of Income and Annual Income: (Calendar Year 1982)

a. Revenue from Taxation - - P	814,999.17
b. Earnings and other Credits	851,589.77
c. Receipts from operations -	202,758.23
d. Aids - - - - -	431,507.00
TOTAL - - - - -	<u>P2,300,854.17</u>

3. Road, Transportation, Communication, Electricity and other Facilities:

- a. Road - All barangays are accessible through road networks.
- b. Transportation - Private cars, buses, jeepneys, mini-buses, weapon carriers and tricycles.
- c. Communication - Tele-communication, Law Enforcement Communication System (LECS), PLDT and Postal Service.
- d. Electricity - Tarlac Electric Cooperative II (Tarelco II)
 - d.1. No. of lighted barangays - - - - - 24
 - d.2. No. of consumers - - - - - 5,958
 - d.3. Barangays programmed to be lighted in 1984 - - - - - 15
 - d.4. Barangays programmed to be lighted in 1985 - - - - - 5

4. Manpower resources, both government and private, in the delivery of economic and social services:
 - a. Doctors - - - - - 15
 - b. Nurses - - - - - 22
 - c. Midwives - - - - - 35
 - d. Day Care Workers - - - - - 2
 - e. Dentists - - - - - 8
 - f. Sanitary Inspectors - - - - - 2

5. Health and other Social Services/Facilities:
 - a. Public Hospital - - - - - 1
 - b. Rural Health Unit - - - - - 2
 - c. Barangay Centers - - - - - 8
 - d. Private Clinics - - - - - 2 (10 beds capacity each)

6. Pre- and In-school Population:
 - a. Pre-school population - - - - - 17,353
 - b. In-school population - - - - - 37,352

TOTAL + - - 54,705

7. Nutritional Status of Pre- and In-school and Pregnant Mothers:
 - a. Normal
 - b. 1st Degree, and
 - c. 2nd Degree

8. Crude Birth Rate:
 - a. 1979 - - - - - 37.93%
 - b. 1980 - - - - - 39.84%
 - c. 1982 - - - - - 18.54%

9. Crude Death Rate:
 - a. 1979 - - - - - 8.3 %
 - b. 1980 - - - - - 6.6 %
 - c. 1982 - - - - - 5.6 %

10. Rate of Natural Increase (RNI) - Births minus Deaths
 - a. 1979 - - - - - 29.63%
 - b. 1980 - - - - - 33.24%
 - c. 1982 - - - - - 12.94%

11. Leading Causes of Mortality:
 - a. Broncho Pneumonia
 - b. Cardio Vascular Arrest
 - c. Myocardial Infarction
 - d. Gastro Enteritis Acute

12. Leading causes on Infant Mortality:
 - a. Broncho Pneumonia
 - b. Pre-Maturity
 - c. Gastro Enteritis
 - d. Septicimia

13. Water and Toilet Facilities:
 - a. Percentage of Households with potable drinking source - - - - - 70.53%
 - b. Percentage of Households with sanitary toilets - - - - - 74.24%

14. Family Planning:

a. Prevalence rate:

1979 - 53% 1980 - 53% 1981 - 56% 1982 - 58% 1983 - 60%

b. New acceptors by Method (As of September 1983):

FSS-18; MSS-0; IUD-3; PILL-28; CONDOM-29; RHYTHM-3;

OTHERS-2 (TOTAL - - 83)

Note: FSS - - - FEMALE STERILIZATION
MSS - - - MALE STERILIZATION

15. Leading causes of Morbidity among Infants:

- a. Upper respiratory infection
- b. Gastro-enteritis
- c. Intestinal parasitism
- d. Bronchitis

16. Parasite Infection:

- a. Ascariasis
- b. Ancylostomias
- c. Trichuriasis
- d. Oxyuriasis
- e. Amegiasis

17. Other Important Data:

- a. There are two markets, one is operated by the municipal government and the other one is privately owned.
- b. Garbage collection service is provided by the municipal government.
- c. Telephone services have been availed of only by the residents in the town proper and three adjacent barangays.
- d. There is an acute shortage of classrooms in the municipality.
- e. The poblacion and a greater part of barangay Minane enjoy the luxury of a piped water system.

18. Training:

- a. Conducted by - - - - - JICA-POPCOM
- b. Date - - - - - July 26-29, 1983
- c. Venue - - - - - Headquarters
Knights of Columbus
Concepcion, Tarlac
- d. No. of participants - - - - - 60.
- e. Subjects:
 - e.1. Parasite Control
 - e.2. Environmental Sanitation
 - e.3. Maternal & Child Health
 - e.4. Family Planning
 - e.5. Nutrition